新京日日新聞
夕刊　七月十日
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局専用(3)三二〇五　營業局専用(3)三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介



# フランス商社代表を理由なく國外へ追放

## ソ聯政府の無謀な外人追ひ出しに佛報復手段に出るか

【モスクワ八日發國通】ソヴイエト政府は最近モスクワ・フランス商社代表モーリス・ロング氏に對し理由を明示せず突如居住を禁止し、國外退去を要求、爭論の擧句ロング氏は八日モスクワを出發パリに向け歸還の途についた、本事件に對しフランス大使ロベルク・ロンドス氏はリトヴイノフ外相に對し抗議を提出、フランス政府はロング氏の居住禁止をもつて間接的追放と見做し、ソ聯政府が反省せざるにおいては同樣報復手段に出る旨を通告したといはれる、ソ聯政府の外人追ひ出し策はすこぶる峻烈で米國人だけでもすでに四百名に達し、支那人は無數である

# 冀察中央化の國府の陰謀暴露

## 救援に名を藉り進出の意圖

【北平九日發國通】今回の蘆溝橋事件に際し南京政府は冀察當局に對して强硬に戰鬪を繼續せよと煽動的電命を寄せるとゝもに山西省南部に駐屯する中央軍に對し出動準備を命じた事實が判明した、すなはち南京側は今回の事件を奇貨となし冀察を煽動して事件を極度に擴大し、日本軍の手によつて第廿九軍に打擊を與へると共に救援に名を藉り中央軍を進め一氣に冀察の中央化を具現せんとする陰險極まる一石二鳥的意圖によるものにほかならない、頗る憂慮された事件が急轉直下的に解決に向つたのは冀察ならびに日本當局が南京のかゝる意圖を看破しその手に乘つてはならぬと決心した結果によるものとみられる、尙冀察側では今回事件の背後に藍衣社等の魔手が煽動の糸をひいてゐたのは事實であるといつてゐる、とまれ狡猾なる南京の罠の一歩手前で身をかはし得たものは不幸中の幸といはれてゐる(北平特務機關許可濟)

### 北平居留民　慰問計畫中

【北平九日發國通】蘆溝橋方面の戰鬪に參加した皇軍部隊は一定地區に集結後直ちに支那軍の行動を監視し、偶々九日朝來降しきる雨に濡れながら戰友の死屍を守り負傷者を擁したまゝ未だ現地附近に留つてゐるが、尊きわれ等の犧牲者と勇士を迎へ、且つ慰勞するため全北平日本人居留民は在鄕軍人會、國防婦人會を中心として種々の準備を進めてゐる、目下のところ北平の各城門は固く閉鎖されてゐるので、支那側當局と交渉し開門出來次第一先づ慰問品を携へて現地に出かけ、誠心こめた慰問をなすことゝなつた(北平特務機關許可濟)

### 兩線運行開始

【北平十日發國通】時局全く恢復したので平漢線を除き北寧、津浦兩線とも十日朝より平常通り運行を開始した、北平の各城門は不逞分子潛入を考慮して依然嚴重なる警戒が行はれ通行は一應の檢查の上許されてゐる、九日夜迄は種

# 誤れる抗日思想は冀察の立場を不利に導く

## ＝駐屯軍參謀談＝

【天津九日發國通】七日夜事件發生以來すでに三日間不眠不休極力事件の擴大阻止に努力してゐる駐屯軍○○參謀を訪ふと、參謀は疲勞の中にも平素の赭顏に微笑みさへたゝへて記者の質問に對し左の談話をなした

今次事件の發生はわが夜間演習部隊に對する支那側の不法なる射擊によるものであつて、我軍はあの事件發生の夜旣に十數名の死傷者を出してゐる、この責任を問ふためわが軍の使者が該地の支那部隊に至り事情を說明するや流石にもの〻道理には從はざるを得ず白旗をかゝげるに至つたもので、もう大丈夫事件もこれで收まると思つたのに統制のとれぬ支那兵は時々城壁上に出て來てはわが軍を射擊する者さへあつた、でも漸く八日夜第二十九軍首腦部との話がついたので豫定の午前五時には約束通り蘆溝橋から撤退するだらうと思つたのに同時刻に至るや却つて猛烈なる射擊を城壁下のわが軍に加へるのでわが軍は自衞上やむなくこれに應戰するに至つた、冀察首腦部は事件の不擴大と速かなる和平復歸と言ふ點に於ても全くわが軍と同樣の考へであるのに、斯くの如く下級の部隊が上司の意圖をも顧みず殊更に傲慢な行動をとるのは結局誤まれる抗日思想が禍ひしてゐるのであつて、これも畢竟南京政府共產黨の宣傳に惑はされた結果と言はねばなるまい、そしてその蔭にはこの冀察の立場が不利なるをみて赤い舌を出して北叟笑んでゐるものに注意せよと衷心より御忠告申上る次第だ、今後のことは先方の出樣次第であるが、若しもこの北支が赤系や一時的な權力政府の魔手によつて操られてゐたならば、この際これ等は總て一掃して日支が眞に心から提携の出來る北支にする爲冀察首腦部と膝を交へて話を進めたいと考へてゐる、尙本事件の爲貴い犧牲となり或は傷いた彼我の將兵に對しては深甚の敬意を表する次第である(駐屯軍司令部許可濟)

# 日本學術協會大會今夏滿洲で開催

## 大陸の特殊問題討議

全日本の科學者を網羅する日本學術協會第十三回大會は今夏八月廿二日より廿八日まで一週間に亘つて大連、旅順はじめ滿洲各地に開催されるが出席者は内地から約二百名の豫定で、全部で六百名の多數に上るものと思はれる、殊に今年は滿洲の特殊性に鑑み會期も延長され、部會、學術講演にも新に第六部として滿洲特殊問題(資源移民、產業其他滿洲關係特殊科學的問題)を加へ、又大會後二日間乃至十日間滿洲各地見學旅行を行ふ等に新味をみせてゐる、會議の日程については左の如く先づ廿二日大連で旅順工大長野田淸一郎博士、東大農學部佐藤寛次博士の特別講演があり廿三日旅大で設會式總會が行はれ續いて特別講演に移り

▲廿三日(旅順)東大總長長與又郎博士、

▲廿四日(大連)北大總長高岡熊雄博士、東大教授加藤武夫博士、滿洲醫大教授松井太郎博士

▲廿六日(奉天)東大名譽教授中村淸二博士、同林春雄博士、旅順工大相島豊太博士(撫順)海軍省軍需局長氏家長明中將、東大教授龜山直人博士(鞍山)東大名譽教授大幸博士、同教授吉川晴十博士

▲廿七日(新京)東北大總長本多光太郎博士、東大工學部長平賀讓博士、東大教授青木保博士

▲廿八日(新京)九大總長常川文六博士、關東局總長武部六藏氏

等の講演が行はれ、專門的な部會、學術講演は全日本科學の粹をあつめて大連及び奉天で第一部數學、物理、天文、地質、鑛物、氣象、第二部工業第三部化學、藥學、第四部生理學、農林學、醫學、第五部理科、教育、人文科學に亘つて行はれるが、特に今回の新部會たる滿洲特殊問題はこれ等科學者が滿洲關係の特殊科學について討論會を開き、重要な國策問題を討議するものであり、各方面の注視を集めてゐる

### 劉統稅局長免職

【天津九日發國通】河北、察哈爾、山西、綏遠四省統稅局長劉金步氏は冀察中央化工作につき多額の金子を振り撒き第廿九軍内部にも相當喰込んでゐたが、其手段あまりにも露骨な爲冀察政務委員會では中央に申請の結果八日免職せしめた(駐屯軍司令部許可濟)

々の謠言が流布されたが、十日朝に至つて漸く其跡を絕ち北平城内は完全に不斷の平靜を取戻した(北平特務機關許可濟)

### 新交渉團体準備會　十日衆議院に届出決定

【東京國通】特別議會を控へ衆議院における新交渉團體結成に關し淸瀨一郎、青木精一、赤松克麿等の諸氏は九日午後會合協議の結果、新交渉團體加入者は九日をもつて一應締切り四十七名が所屬議員として十日衆議院に新交渉團體準備會の名義をもつて屆けをなすことに決定した、新交渉團體準備會所屬議員は國民同盟安達謙三氏ほか十名、舊昭和會望月圭介氏ほか十九名、政革協議會江藤源九郎氏ほか二名、無所屬秋田淸氏ほか十二名である

### 滿鐵辭令

新京支社地方課職員　桝田善宗

支社庶務課勤務を命ず(六月三十日)

### 鈴木大陸科學院長　十一日着京

十日あじあで新京着の豫定だつた大陸科學院長鈴木梅太郎氏は十一日のあじあに變更された

### 大村副總裁　十三日來京

株主總會出席のため上京中の滿鐵副總裁大村卓一氏は裏日本を經て淸津上陸歸途圖佳線の開通式に臨み十三日午後二時着あじあで來京の豫定

### 國司中將吉林へ

國司伍七中將は十日午前十時三十分發列車で吉林に向ひ出發した

### 澤田參事官東上

澤田大使館參事官は事務打合せのため十日午前八時發ひかりで東上した



### 實業協會新主事

日滿實業協會滿洲支部主事野尻孝氏辭任につき後任として池田淸一氏就任した

## 人事往來

### 着京

▲松島親造氏(吉林日本總領事館事務官)九日來京帝都ホテル
▲木村繁夫氏(日本水產社員)同
▲松本慶三氏(會社員)九日來京ヤマトホテル
▲草間正慶氏(熊岳城農事試驗場)同
▲足立松陽氏(著述)同
▲永井功氏(會社員)同
▲鈴木義孝氏(同)同
▲田中知平氏(泰東支配人)同
▲伊藤吾一氏(會社員)同
▲丸山良一氏(同)同
▲泰保氏(福昌公司)同國都ホテル
▲西村初太郎氏(官吏)同
▲伊藤公夫氏(會社員)同
▲太田長四郎氏(ハルビン市公署)同
▲重信武朗氏(日滿商事)同
▲山田丁二氏(ハルビン市公署)同
▲古賀充氏(醫師)同
▲井上嚴二氏(三中井)同
▲松崎義造氏(鐵嶺商工會議所理事)同蓬萊ホテル
▲日下淸凝氏(同)同
▲赤松純平氏(遼陽實業協會理事)同
▲齋藤征生氏(滿鐵)同
▲淸原秀雲氏(同)同
▲宮副義智氏(三和ゴム)同
▲石井富次氏(會社員)同富士屋
▲田北文男氏(日本海上保險)同
▲加藤助三郎氏(小松洋行)同國際ホテル
▲松村隆祐氏(同和工廠)同
▲津村德太郎氏(滿鐵)同
▲石谷德三郎氏(材木商)同
▲加藤定則氏(同)同
▲中山子行氏(吉林商工會議所理事)同
▲森田歡氏(官吏)同
▲上田知作氏(同)同
▲高橋常太郎氏(採金會社)同
▲小澤豊吉氏(ハルビン高等工業)同
▲吉村喜平氏(會社員)同
▲越本賢三氏(貿易商)同新京ホテル
▲隨行三郎氏(官吏)同

### 出發

▲篠原吉丸氏　九日發釜山へ
▲染谷保藏氏　同奉天へ
▲山地英之助氏　同
▲前田篤三郎氏　同ハルビンへ
▲根橋禎二氏　同大連へ
▲加藤榮之助氏　同
▲佐藤健三氏　同
▲西谷實一氏　同
▲田中又五郎氏　同
▲今城說次氏　同
▲井上邦雄氏　同
▲奧平廣直氏　同安東へ
▲栗山茂二氏　同チチハルへ
▲兒玉常雄氏　同吉林へ
▲三島輝善氏　同大石橋へ

## その日

□禍根は抗日にあり、その根底を刺す對策が絕對に必要である

□北平一帶果して雨降つて地固まるか、白日のもとこれを正視しよう

□南京は中央化をねらひ、而して冀察は中央嫌の痛い目に遭ふなどつまらぬ

□ソ聯が佛商社代表を逐ふ、きのふ盟友、けふは然らずこの同舟も難航か

□協和服着て護身術習つて、これはいかにもこの國らしい女性のダゴーグであらう

# 白い天使（上演上映禁）

林房雄作　吉田貞里畫

（三七）

ドン・フアン（六）

しかし、そんな事を考へる餘裕も、能力も、今の弘子にはなかつた。たゞ、おそろしさ、くやしさ、なにものかにむかつて復讐してやりたい氣持、どんなことをしてもいきてみせるぞといふはげしい決心――流れのやうにわいてくる考へを小さなむね一ぱいにおさめて弘子は省線の驛の方へあるいて行つた。

弘子は『女子職業紹介所』のまへで電車をおりた。紹介所は灰色のコンクリート。その階段の一つ一つをお宮まゐりでもするときのやうに弘子はのぼつた。『どうぞ仕事がありますやうに』と心でいのりながら十二時近い時間であつた。

中には、三十人ばかりの女が順番をまつてゐた。なにか安心したやうな氣持ですみのベンチにすわつた。途中の電車の中では、今を失業時代だと知りながら、なんだか職をもとめてゐたのは自分ひとりのやうな氣がして、ひどく心細かつたのだが、胸の高さほどの臺が、部屋をしきつて、その向ふで、男女の事務員たちが帳簿をめくつたり電話をかけたり、いそがしげにはたらいてゐる。

それが弘子の郵便局を――女學校のころ、寄宿舍にゐて母からおくつてくる毎月の爲替をとりにいつたその郵便局を思ひださせた。なにをかはふか、どこにあそびにいかうか、と考へてゐたあのころと、今のたとへようのないわびしさ――なんといふ距離だらう。

その仕事ぶりをながめながら、あゝ、自分もあゝしてはたらけたら、と弘子は思つた。つとめてゐるときはくるしいと思つてゐたが、職を失つた今からみると、あの頃は天國である。食堂の同僚たちは、みないゝ人ばかりだつた。いぢわるや、いくぢなしや、おしやれもゐたが、しかし、みんなたのしくはたらいた。客がすくなくて、監督がゐないときなどは、みんな樂天的になつて映畫のはなし、すきなお客やいやなお客のうわさをしたり、そして交代時間には店員の食堂や化粧室にかくれて、肩をたゝきあつたり、びてえをだしたり、なかには戀人ののろけをいふ人さへあつて……

『おまちどうさま』

事務員の聲が、弘子の追想をたちきつた。

『あの、といあはせて濟みましたが、たゞ今ではちよつとないやうですが』

弘子の番が來た。おづ〳〵とたつて、受付に履歴書をだした。三十歳あまりの厚い近眼鏡をかけた事務員が

『あの――履歴書はもういりません』

『？』

『けふは時間がおそいから、ちよつと仕事が……』

といひかけたが、しかし、親切に――

――名前は？

――年は？

――學歴は？

――希望は？

とたづねて

『ちよつとおまちください』

さういつていそがしく帳簿をしらべ、心あたりがあるらしく電話をかけてくれた。

# 第二段の活躍へ 協和會人事異動
## 中央、地方を通じ事務長級 廣範圍の異動行はる

協和會中央本部では十日第一次異動を發表、省事務長並に本部科長等を次の如く發令した、今回の第一次異動は中央本部で企圖してゐる地方指導部充足の第一段階とみるべきもので、通化、牡丹江の新設兩省には蛸井、明石兩老練家を配し、中央新科長として坂田、大平、大塚三氏の新進を拔擢してゐる事は中央部の充實に併行して更に現地重點主義を採らんとする協和會今後の工作方向を示すものとして注目されてゐる なほ引續き人事の異動をみる模樣である

濱江省本部事務長 坂田修一
命中央本部人事科長兼文書科長
東京事務所勤務 大平孝
命中央本部指導部組織科長
中央本部企畫部勤務 大塚彰
命中央本部指導科長
中央本部總務部人事科長 中村寧
命濱江省本部事務長
中央本部指導部組織科長 赤嶺義臣
命吉林省本部事務長
中央本部指導部指導科長 蛸井元義
命通化省本部事務長
中央本部組織科勤務 明石勝利
命牡丹江省本部事務長
奉天省本部總務科長 長尾郡太
命龍江省本部事務長
龍江省本部事務長代理兼總務科長 佐々木要市
命龍江省本部總務科長

### 中央を半減 地方に配備 甘粕總務部長談

十日發表をみた協和會異動は于中央本部長、甘粕總務部長以下現首腦部が最初の人事方針を示したものとして一般に注目されてゐるが、これにつき甘粕總務部長は語る

協和會は觀念の遊戯に耽るものでなくあくまでも實踐と體驗の集積でなければならない、この意味からして協和會は形式的な體系の整備より內容の充實に力を注がねばならない、自分としては今後中央の職員を半減しこの餘力を地方に配備する心算だ、地方においても同樣不要の場所にある人間を最も急を要する點に移して無駄を出來る限り省く方針だ

### 防空宣傳ラヂオ 特賣成績

電々會社では今期全滿防空演習を機會にラヂオの月賦拂ひ景品附特賣を計畫し去る六月十日から之を實施して居るが第一旬の六月十日から六月二十日迄に普及型、標準型併せて合計六百十二箇を、第二旬の六月二十一日から六月三十日迄に二千七百六十四箇を、總計三千三百七十六箇を販賣し非常な好成績を收めて居るが、之は七月卅一日迄繼續する豫定であるから當日迄には尚相當の成績を示すものと期待されて居る、因みに各管理局別販賣數の內譯は次の通りである

| 局 | 數 |
|---|---|
| 大連 | 三四二 |
| 奉天 | 七九六 |
| 新京 | 一、四八〇 |
| 哈爾濱 | 六二七 |
| 齊々哈爾 | 一一四 |
| 承德 | 一一七 |
| 合計 | 三、三七六 |

### 防空演習 指導者講習會

防空演習に關する指導者講習會は十日午前九時から軍人會館にて官民百二十余名出席開催された

### 興銀經濟座談會

興業銀行では十日午後來京する東京經濟記者團一行を迎へて滿洲金融界の實情を認識させる意味に於て單獨に十一日午後七時軍人會館に於て經濟座談會を開催する豫定である

# "季節の衞生"確立へ 不良飲食物取締
## 當局の取締りで漸次減少

夏季衞生の完璧を期して新京署衞生係では續いて八日、九日附屬地飲食店の飲食物一齊檢査を實施したがその結果不良飲食物として押收されたものは左の如くであつた

▲清酒、三件 五本▲サイダー、二十件 五一五〇本▲ビール、九件 四十六本▲罐詰、八件 九十七個▲シロップ、三件 三十本▲支那式葡萄酒、三件 四十四本▲洋酒、二件 八本▲瓶詰、二件 十一本▲葡萄酒、二件 十七本▲バター、二件 三本▲天婦羅、一件 三十七▲カマボコ、三件 十四本▲竹輪、一件 六十七本▲其他、四件

これに對して原口衞生主任は語る

再三の一齊檢査を實施し取締つてゐる關係上業者の自覺と相俟つて最近不良飲食物の數も非常に激減良好となつたやうに見受けるも尚完璧を期して一層注意して取締るつもりだ

東條國婦會本部長放送

國防婦人會滿洲本部長東條勝子氏はけふ午前十時新京放送局から「防空と家庭」に就いて全滿に講演放送をなした

### 各中等學校 あす暑休入り 思ひ〱のプラン秘め

滿鐵各中等學校は一齊にあすから來月二十二日まで約六週間の暑中休暇となり、けふは一學期の終了式がそれ〱行はれた、先生も生徒も長い休みを利用して或は墓參のために內地歸省や、北滿の新開都市視察、或は熱河北支方面の視察旅行、月ヶ浦、星ヶ浦柳樹屯の海濱聚落、熊岳城、連山關の山々に招かれるままに山間溫泉聚落等々のプランによつて思ひ〱に今日明日は翼を擴げて旅するもので新京驛各列車はこれ等教職員、生徒たちで賑ひを呈することであらう

### 各學校行事

暑中休暇中における各男女中等學校の諸行事は次の通りである

▲中學校 八月十日から廿日まで柳樹屯兵舍で海濱聚落に約二百五十名が參加

▲商業學校 十一日から一週間毎朝六時から約四時間づゝ新京在住生徒は夏季學校を續ける

▲青年學校 十一日から十日間午後七時から九時まで商業作文短期講習(一般市民參加大歡迎)

▲敷島高女 十一日から二十日まで夏家河子聚落、二十五日プール開き

▲錦ケ丘高女 十一日から二十日まで夏家河子聚落

# 霖雨至る 當分は續きさう

九十八度といふ最近稀らしい酷暑、市民を苦しめた國都の天候も九日夜半から一變して十日午前五時から降雨となり十一時頃までに約十ミリの雨量がありなほ終日降雨が續いた、今日の降雨範圍は殆んど全滿に及んでをり旱天に悲鳴をあげてゐたる農民には正に一滴千金の慈雨として喜ばれてゐるなほ觀測所の語るところによれば梅雨らしくもう數日はぐずつくものと見られてゐる

# 同文書院勝つ 對滿鐵劍道戰

大同學院との試合に優勝した來京中の上海東亞同文書院劍道部と新京滿鐵道場との劍道試合は滿鐵運動會新京支部の主催で十日午前十時から新京商業學校道場で開催した、新京支部長代理齋體育係員の歡迎を兼ねた挨拶があり青年學校杉內氏の審判にて直ちに試合開始、遠征の同文書院軍先鋒より劍光さへ終始新京軍を壓倒し大將村上を殘して優勝十一時四十分試合終了、遠征軍を代表して引率者小橋氏の懇ろなる謝辭がありそれより双方練習試合を行ひ十二時半から滿鐵支社食堂に於て歡迎會を催した(寫眞は同文書院對新京滿鐵道場の劍道試合)

### 競馬延期

本日行はるべき第三次競馬第七日目は雨天の爲日延べとなり、十一日行われることになつた。

# 犯罪を包むか 五圓欲しさか
## 苦力群に交はる一日本人 看視人の隙に逃走

滿洲採金株式會社勞働者苦力群の一團が九日奉天から來京したが、このニンニク臭い一團の中に藍色の支那短衣を着し同色 子を穿いて黑支那靴に無帽と言ふ丈五尺三寸位の一苦力の擧動に不審の點があつたので雇主新京千島町一ノ十一小林龍勇氏が調査したところ苦力にはあらずして本籍鳥取縣西伯郡境市港町一〇番地住所不定田木岩男(二〇)と言ふ日本人であることが判明した、田木は苦力に變裝して雇主より前金五圓を受取つたものであるが、たゞならぬしれ者と睨んだ小林氏は新京驛前福順棧に止宿せしめ看視してゐたところ十日午前一時頃看視人の隙を覗ひ何れかに逃走行方をくらましてしまつた、服裝及び態度からしても余罪あるものではないかと小林氏より搜査願を新京署に提出した

# 盜まれた自轉車を 自から發見
## 電々社員の努力酬ひらる

六日午前十時ごろ電々社員谷川吾作氏が會社の赤塗り自轉車を大同廣場本社裏口に乘りつけ社用を濟ませて出て見ると一寸した隙に前記自轉車が盜難にあつてゐるので其旨當局に屆出ると共に會社に對する不注意の責任感から自分でも血眼になつて犯人搜査中、たま〱十日午前九時ごろ谷川氏が社用で興安大路多以良書房前に來かゝると約半丁程の前方をまぎれもない盜難の赤自轉車に乘つて行く社員風の男を發見したので「こいつ」とばかり雨中を約一丁も徒歩で追ひかけ、有無を言はさず取り押へ最寄の首都警察廳につき出した

犯人は本籍山東省、新京特別市軍用路張屯三十二號苦力劉德山(十八)で常に電々社員にまぎらはしい服裝で自轉車の乘り逃げ建築工事場の金具等の窃盜を働いてゐたもので、餘罪多數ある見込みで取調中、なほ宿怨を達した谷川氏は近く警察總監から表彰される筈

### 不在中に盜まる

興安大路五三六石橋ビル方森本五郎氏は九日午前八時より午後四時に至る不在中室內に置いた懷中時計ドミルニッケル側時計時價六十圓、現金七圓五十錢を窃取され屆出でたが犯人は本人の不在を奇貨として入口施錠を合鍵にて開け侵入したもので領警署に於て嚴探中である

### 幼女の遺棄死體

九日午後二時半頃寬城子警察署裏側に二歲位の半島人幼女の遺棄死體を通行人が發見、屆出により領警署高柳警部補は直ちに死體檢證を行つたが病死體で家計の貧窮から葬儀費に或は診斷料にもこと欠いたため遺棄したものではないかと推定されてゐるが目下領警署に於て遺棄者搜査中である

### 密作取締機顛覆 搭乘者負傷

治安維持會では牡丹江省管內の罌粟密作取締のため空中より飛行機をもつて發見に努力してゐたが、八日午前十時半右視察を終へて密山飛行場に着陸せんとする刹那顛覆し搭乘者三名は機上より放り出され負傷した、幸ひ生命に別條はなかつた

### 熊谷飛行學校機墜落す

【福島國通】九日午前十一時十三分頃東北本線藤田驛貝田信號所附近桑畠上空を熊谷飛行學校の複葉機が密雲に視野を遮られて低空飛行中墜落、搭乘者熊谷飛行學校長長澤賢二郎少將は重傷を負ひ意識不明、操縱者同校の中西太郎中尉は輕傷を負つた

### 新京商議役員會

全滿商議理事の滿洲國新商工會議所令に關する打ち合せ會は二十九日新京滿鐵支社にて行はれたが、その結果につき新京商工會議所では十日午前十時記念公會堂にて役員會を招集報告を行つた

### 故內藤主任本葬 廿二日執行

安達縣公署友人室で急逝した滿鐵新京支社庶務課資料係主任內藤一男氏の遺骨は八日夜內藤氏が携へて歸京廿二日市內經王寺で本葬を執行される

### 桔梗町派出所開所

新京署桔梗町派出所は十日から開所、同時に從來の山吹町派出所は閉鎖され、十日午前十一時から藤島署長始め粟原警備主任、太田主任巡査その他町民多數が桔梗町派出所で開所披露祝賀宴を張つた

### 總理官邸落成

總工費廿八萬餘圓を投じて市內元壽路に建築した國務總理大臣官邸は初代の主張總理の引越を前に在京日滿朝野の名士を招き十日午後六時より新官邸大廣間において盛大な落成披露宴を行ふことゝなつた

### 總領事館執務 正午かぎり

新京總領事館では七月十一日から八月二十二日迄の間執務時間を午前八時より正午までとする旨公示した

選手 工藤(引田) 井崎(谷岡) 長與(磯山) 中村(小根崎)

尙ほ豫ねて待望中の全日本庭球倶樂部選手は來る廿一日頃大連て上陸の快報があつた、從つて全新京軍との對抗試合は遲くも七月下旬頃の豫定であると

### 實業野球 またも延期

降雨のため持越されいよ〱本日から擧行される筈であつた第三回新京實業軟式野球大會は朝來の雨に祟られてまた〱延期となり、明十一日晴天なればかねてのスケジュールによつて午前十時から公學校にて入場式を擧行、同十一時から試合開始の豫定であるなほ十一日降雨による支障があれば十二日(日曜日)が延期される

### 劍道部暑中稽古

滿洲帝國武道會劍道部では五日より毎日五時半より中銀道場で暑中稽古開催中で昨今の炎暑をものともせず猛練習中であるが、大連より招聘の高野範士及教士の日程左記の通り變更した、新京で範士、教士を招聘して稽古するのは初めてのことで一般部外者の來場も多數あることゝて滿洲帝國武道會では準備に多忙を極めてゐる

一、高野範士 十二日より十七日まで
一、彼多江教士 十二日より十四日まで
一、篠原教士 十五日より十七日まで



### 東京大相撲 大連場所初日

東京大相撲は十日より晴天五日間州廳前廣場において擧行される

初日取組

國小綾小富天三番金桶巴海玉播鏡桂玉
戸 島 の城能神 光の 瀬
光岩錦川山山山湊甲瀉山海川岩川錦
濤紳小八松磐源大剱大土旭星清名双磐
見威松幡前 氏 黑八州 永寄葉
潟山山錦山城山浪山洲山川甲川岩山石

### 各所對抗庭球 十一日撫順で

降雨のため延期中であつた第十一回州外軟式庭球各所對抗試合は愈よ來る十一日(日)撫順にて開催豫定で新京からは左記四組が加藤マネジャー引率の下に十日出發の筈

監督兼マネジヤー 加藤金保

### 日の出を拜する集ひ

あす日曜日新京日の出時刻五時五分西公園誠忠碑前にて市民早起會行事、右終つて忠靈塔參拜

### 新京組合教會

七月十一日(日曜)
午前九時日曜學校同十時半禮拜說教「恩寵と努力」 高橋牧師
會堂 老松町二十二(普通學校正門前)

### 日本基督教會

一、朝の禮拜午前十時 說教「禮拜の精神」 石川牧師
夜の禮拜 午後八時 說教「沖の喜餐」

### 日本メソヂスト

一、日曜學校共同花野日禮拜 午前十時 說教 一、「幼兒を捧ぐ」 二、「洗禮及入會」 山口牧師
一、夕拜 午後八時 讃美歌練習・立證・有志 說教「傳道說教」 山口牧師

### 西本願寺行事

日曜講演 午後二時
演題「無碍の行人」 講師 松浦達雲氏
演題「念佛者の生活」 講師 光岡慈昭氏
一般歡迎

### あす(十一日)

▲大同學院運動會、午前九時 同演藝會、午後六時
▲興安寮櫻木寮土俵開き、午前九時
▲實業軟式野球
▲鄉軍第二分會總會、午後五時室町校
▲劉榮楓畫伯個展、公會堂
▲美術協會小品展、三中井
▲競馬
▲本紙讀者優待映畫上映、長春座

### 今晩の主なる演藝放送

▲八・〇〇溫泉祭實況(大連)熊岳城より中繼▲八・三〇ラヂオスケッチ「海から歸りの汽車で」(大連)▲八・五〇連續浪花節(東京)桃中軒桃千代▲一〇・〇五俗曲と漫語(新京)鯉川鯉香外

## 映画と演藝

### 再映番組 けふからの銀座キネマ

銀座キネマ十日よりの番組は左の如く新興、フォックス二番線を配した三本立編成である

▽新興大泉「初戀日記」この程御兩人お揃ひで甘い旅行ぶりを見せた伏見信子と松平晃の共演する至極甘い物語りで萬事唄の歌詞が示すが如し、田中重雄の監督作品

▽新興京都「快傑黑頭巾前後篇」大谷日出夫が覆面の怪人物に扮して活躍する劍戟もの、久松三津枝、毛利峰子、松本泰輔、荒木忍、松本田三郎、田村邦男、舟波邦之助等助演、渡邊新太郎の監督作品である、原作は高垣眸のもので少年倶樂部に連載された

▽フォックス「大自然は招く」世界弓術選手權保持者ハワード・ヒルが妙技をふるつて野獸を斃すスリルを中心に展げられる記錄映畫、松平擧聲の説明が入つてゐる

### 「結婚への道」で山田五十鈴唄ふ

菊池寛氏原作の〃現代人妻讀本〃の新興大泉に於ける映畫化『結婚への道』は、俊鋭田中重雄監督により立松晃、菅井一郎、古川登美等大泉スター軍に、山田五十鈴特別出演と云ふ豪華キャストをもつて銀座街頭に於けるロケより製作を開始したが、今度同映畫に主題歌が作られる事となりビクター文藝部に於て作詩作曲を急いでゐるが、篇中に唄を吹込む歌手を銓衡の結果、新にビクターレコード會社の專屬となつた山田五十鈴が特に唄を吹込む事に決定した

### パラオ海底の實景映畫

日本定置漁業の權威で深海潜水夫としても第一人者である山下彌左右衛門氏が自らカメラを操りパラオ島附近を中心として撮影した深海の美景約二萬呎はJ・O特殊映畫部田中喜次監督の手で整理中であつたが、このほど錄音解説を附して「パラオ海底を覗く」として完成し、東和商事によつて全國に配給されることゝなつた

深海の實景をフィルムに收めたのは我國でも最初のことであり、J・Oではこれに刺戟されて本年八月より約三ケ月の豫定でパラオ島及び濠洲アラホラ海附近の海底映畫を製作することゝなつた

### モダンタイムス 愈よ今秋銀幕に封切

ルネ・クレールの「自由を我等に」のアイデアを剽竊したといふ告訴理由で法廷にまで持出されたチヤツプリン自演自監督の問題作「モダン・タイムス」は、この紛擾解決をみぬ渦中にあつて近く日本ユナイト社に入荷されんとしてゐる、同篇は今春ユナイトの手によつて入荷される筈のものが、封切賞用の問題で讓歩ならず、本邦輸入は全然絶望視されてゐたが、いよ〳〵今秋シーズンの銀幕に封切られる運びとなつたものである

### さぼてん

「サロン春」の三羽烏、留美、正子、由美君達が「好きな男」を具象的に披露してくれました▼留美君はポール・ムニ（男性的で冷い人が好き）正子君は小杉勇（少しぐらい浮氣をしても默つてみてゐるやうな寛大な人でなくつちや嫌や」由美君は佐分利信みたいな顔なら結婚してもいゝが、前の二人と違つて、嘗めるやうに可愛がつて呉れぬと困るのださうだ――「愛し方はどんな方法でもよいのよ」といふ

### 雑音

うだるやうな暑さ續きに映畫館も客足がつかず幾分へこたれ氣味である▼長春座の今週の三本は何れも喜ばれてゐるやうである、「幸福の素顔」は科學者の論爭に戀愛を絡らませて、この戀愛の結果が論爭の勝負をも決定してゐるといふ、ちよつと毛色の變つたメロドラマ、御都合主義なところもあるが興味を繋ぐ上では一應纒りを見せてゐる時々大芝居になりさうなのを危ふく切り拔けてゐるのは深田修造監督のお手柄、嚴めしい學者の世界へ藝者屋の世界が交錯してゐる等如何にも通俗ものらしいお膳立、佐野より高峰の方がいゝ▼豐劇の「東海道は日本晴れ」は菊田一夫の原作、山中貞雄のシナリオ、演出は瀧澤英輔であるが、これは劇的なものを好む人には物足りない映畫であるが、と言つて他にも求める程のものをば持つてゐない、宿場風景といつたものを浮び上らせやうとしたのであらうが、意圖はいゝとして作品は意圖を昇華してゐるとは思はれないし、例によつてイージーなものが見透されるのは遺憾だそして餘りにも器用すぎるのが却つて反撥に似たものを感ぜしめるやうだ

### ▽男は度胸△

J・O、PCL協同作品、日活から東寶に參加した渡邊邦男監督が自身の原作脚色による映畫化で岡讓二が主演する軍事工學の泰斗殿村博士の主要な秘密研究を續つて、これを狙ふギャング一味と殿村博士の甥であり博士の身邊を護る豪華な青年との爭鬪の中に美しい博士令孃の青年に對する戀情が彩りとなつて交錯する、五條貴子、常盤操子、瀧澤修、英百合子、提眞佐子、小杉義男、伊達里子等が助演、町井春美の撮影、豐樂劇場十五日封切

### 運勢

七月十一日　日曜　舊六月四日　己亥　先負　定　昴宿

●一白の人　諸事協力して行ふ時は衰運を吉に向はしむ　甲と丁と庚が吉

●二黑の人　一度にて達せぬ事も二度三度と繰返せば吉　甲と丙と辛が吉

●三碧の人　傍路に外れず正道に足を進むれば希望成る　乙と庚と寅が吉

●四緑の人　終日の勞苦も樂しき夕餉に迎へらるゝ吉日　丙と庚と寅が吉

●五黄の人　福分はあれども奢侈に流れて後の妨げあり　甲と庚と辛が吉

●六白の人　心を勵まし奮闘すれば援助も加はり功多し　丙と丁と壬が吉

●七赤の人　幸運に惠まれたれど物事に迷多きは効薄し　甲と丁と癸が吉

●八白の人　勢のみ烈しくして一向功績の揚らぬ不安日　甲と丙と庚が吉

●九紫の人　誘惑に陷りて進退度を失ひ思案に暮るゝ日　甲と庚と寅が吉

# 日英の通商評議會 友好的に進捗か

## 英國側も提携したいとの態度

【ロンドン八日發國通】日本經濟使節團は英國產業聯盟主催の午餐會終了を待つて八日午後三時より第一次日英通商評議會を開催、團長門野重九郎氏以下各使節團員、英國側からは英國產業聯盟會長ヒューゴー・ハースト卿以下多數出席、席上バンビー卿ならびに門野重九郎氏が夫々日英を代表して挨拶を述べた後、議題を次の通り決定した

一、一般問題
二、日英通商關係
三、當面[illegible]問題
四、商標及特許問題
五、對支通商問題
六、その他諸問題

劈頭リバーデル卿より日英通商關係調整が最も望ましいが、其爲には先づ政治關係の改善が急務であるとて最近の日英兩國政府間に進捗中の日英通商關係再調整の氣運を大いに歡迎する旨の意向を表明した

午餐會席上會長ハースト卿が同樣の意向を披瀝したのと對照して英國側が日英外交關係の調整に意外に熱心だとの印象を與へた、次いで使節團々員柏木秀茂氏より英國側の數量割當は通商の障害をなすものであるとて撤廢方を希望した次いでウイリアム・ルート氏より日本には英國の如き統制力ある產業組合の組織が確立してゐるかとの質問があつたに對し、使節團員春日弘氏より鋼鐵、セロファン等の實例を擧げて具體的に日本の產業團體の統制力を實證し日本は日英當業者取決めの割當を嚴守してゐるが、英國側が第三國よりの運輸を忽にし、かへつて累をわれに及ぼす旨を指摘、これが改善を要望したが、大體の空氣は極めて好友的で英國側も何とか日本側と提携してゆきたい態度をみせ、隔意なき意見の交換をとげたのち午後五時散會した

# 撫順粘土で 製陶工場設立

白川製陶株式會社（名古屋）では撫順炭鑛で採掘される粘土を化學的に研究した結果同社の技術を以て事業化すれば採算上其他性能上頗る優秀なる製品が得られる確信を得たので滿鐵と共同出資を以て南昌工業株式會社を設立、製陶工場を經營することになつた資本金は五十萬圓であるが、最初はタイル、硬質陶器、耐火煉瓦等を製作、尚撫順炭鑛の廢土中にはグリセリン層も潛在するのでこれも事業化して石鹸製造に乘出さんとしてゐるが右會社事業の原料は廢土利用であり亦燃料としては撫順炭のコークス製造過程中に得られる自然瓦斯を充當するものであり八方に好條件を備具してゐる

## 「商況月刊」

新京特別市商會理事王錫廷氏は入會以來銳意革新を圖つてゐるが今回一般商賈參考として「商況月刊」を發行する手續をなし本月中旬創刊號を出すことゝなつた

# 砂糖輸入巨量に鑑み 保護政策望まる

## ―國內增產のための重要條件

滿洲國產業開發五ヶ年計畫の重要項目たる甜菜增產計畫は國內製糖業の盛衰如何に直ちに影響する結果政府當局に於ても製糖業將來の大增產計畫に鑑み本年度より積極的援助を試みる筈である、而して現在國內には奉天、呼蘭、阿什河の三製糖工場ありその生產額は總計二十四萬擔に過ぎず全滿總消費額百六十八萬擔に比すればその七分の一に過ぎぬ微額で大部分を輸入糖に俟つ現狀であるが輸入糖の九割は瓜哇糖に依る結果その輸入金額たるや年千五百萬圓に達する巨額で今や國內製糖增產計畫は焦眉の急として各方面より絶叫されるに至つた、而して一方同本製糖界の現狀は經濟の躍進的發展に伴ひ消費は激增し自產自給する困難の狀勢にあり勢ひ日本以外より全輸入を仰がざるを得ない現狀で瓜哇糖は內地精糖品の假面をかぶり決河の勢で滿洲に進出して居る、即ち國內製糖業を興隆に導く道は只一つ保護關税による他なしとして各方面より現行關税引上要望が叫ばれて居る、現在に於ける税率は毎擔六圓で最少限度税率を十圓乃至十一圓に引上げ得るならば完全に甜菜栽培條件は大豆市價と比較して優るとも劣らぬ程度に引上げ得る結果を招來し而も市民消費負擔は僅かに一年一人二十四錢月二錢で輸入糖を防ぎ國內增產に著しき好條件をもたす結果業界は當局の關税政策再檢討を要望してゐる、某製糖會社調査に依れば次の如き計算となつてゐる

▲國內生產額（擔）

| 工場 | 擔 |
|---|---|
| 阿什河工場 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 奉天工場 | 一〇〇、〇〇〇 |
| 呼蘭工場 | 四〇、〇〇〇 |
| 合計 | 二四〇、〇〇〇 |

▲國內消費年額

滿人一人當り五斤 一、五〇〇、〇〇〇（三千萬人と假定）
日本人一人當り十八斤 一八〇、〇〇〇（百萬人と假定）
總計 一、六八〇、〇〇〇

▲輸入を要する不足分 一、四四〇、〇〇〇

▲輸入品大連仲渡價格（圓） 一四、四〇〇、〇〇〇

# 康德葦パルプ 東洋製紙掌握

## ―鐘紡の進出注目さる―

北支製紙工業の唯一最大の會社たる東洋製紙については豫て王子、鐘紡等から運動が行はれてゐたが最近鐘紡系康德葦パルプが遂に東洋製紙の資本的支配權を掌握したと傳へられる、東洋製紙掌握の具體內容は分明でないがパルプ飢饉下に於ける鐘紡の急進出は目覺しいものがあり、これに依つて滿洲北支の葦原料は全く鐘紡の傘下に統制されることになつた

# 財經三原則と 日滿五ヶ年計畫

## ▽……日本經濟の前途

特別議會が接近するに連れて近衛內閣の所謂革新政策も次第にその輪廓を鮮明にして來た樣である。例へば、政治制度の革新問題、貴族院の改革問題、外交の統一強化問題の如き政治、外交問題があるかと思ふと

**豫算** 編成と税制改革問題、日滿綜合產業第五ヶ年計畫、物價問題、財經三原則の具體化問題等々の、一群の財政經濟問題がある。そのうちでも最も肝要な點は、明年度豫算の編成に際し財經三原則の可及的具體化を企圖してゐるところにある財經三原則とは、云ふまでもなく、生產力の擴充、國際收支の適合、物資需給の調整を意味してゐる。明年度豫算は總額卅三億圓程度に激增することは不可避の模樣である、大藏省查定の目標は、本年度より實施に入つた陸軍々備充實六ヶ年計畫第二年度、無條約下にある

**海軍** 補充計畫を考慮して國防費三億圓增、各省文治經費一億圓增、國債費其他一億圓增豫算總額三十億圓にありとされてゐる財經三原則は、その可及的具體化方針にもかゝはらず、ことごとに無視されて行くであらう。そして、日本經濟のインフレ化傾向は、着々と成熟しつゝあるのである。日本經濟の惱みは、結局は生產力の不足に根底を置いてゐる。正にその通りである。かようなところから、日滿ブロック經濟の培養成熟を促進する目的を以て、陸軍は日滿綜合產業五ヶ年計畫を立案し、その實現を希求してゐる。

**產業** 五ヶ年計畫陸軍試案は、次の三點に基礎を置いてゐる。一、昭和十一年度の我が工業出產力が約百廿億圓と推算されてゐる。昭和十八年頃にはこの三億程度の工業生產力を擁する必要あり、二、增强さるべき生產力は、國防上の要求から重工業、化學工業を樞軸とする、五ヶ年計畫前期に輕工業より重工業への重壓轉換を行ふべき基礎を作る。そのため航空工業自、動車工業、船舶機械工業のために必要な工作機械六、七億圓を整備する、三、陸軍の國防充備十二年計畫の前半は、主として航空防空充備、在滿兵力增强を企圖し、後半六ヶ年は作戰資材の整備、兵備の改善、國防力の完成を目標としてゐる。これに

**必要** な生產力ならびに原料の獲取確保が緊要である。右の計畫遂行には九十億圓（內、滿洲國の產業五ヶ年計畫に廿三億圓）の資本投下を必要とする勘定になつてゐる。だが、これだけの巨資が（從來の資本投下に還加されて行くと云ふのではない、五ヶ年計畫九十億圓は、これを年度割にすれば一ヶ年當り十八億圓になる。しかるに、株式拂込額のみに就て見ても、昨年の如き八億五千萬圓に上つてゐる。日滿鮮を通じて、年額十八億圓の投資をすることはそれほど無鐵砲は計畫ではない。從來の資本投下の無統制に統制を與へ、それに幾何からの資本投下を

**追加** する程度のことである。だが、これも結局はインフレである日本經濟は、革新政策の所謂革新性にもかゝはらず、結局インフレへ、インフレへと押し流されてゐるのである

## 土建ニュース

▲齊々哈爾驛前廣場龍華街道路補裝其他工事
落札 九千七百八十七圓五十錢 坂本組
七、三五〇、〇〇 新京 阿川組
一三、九八〇、〇〇 京城 土木
一三、一〇〇、〇〇 福昌公司
（阿川組最低なりしも見積誤記ある故辭退坂本組に決定）

▲新築局宅給排水工事
落札 三千九百四十六圓 坂本組
▲伊利得站給水栓排水管新工事
落札 八千四百五十圓 東亞土木
▲兵綏線密山間橫橋改築工事
落札 二千三百八十圓 山本工務
▲三果樹局宅下水本管布設他工事
落札 一萬三千六百圓 坂本組
▲濱綏線密山間拱橋改築工事
落札 一千五百八十圓 山本工務
決定工事
▲南嶺淨水均洗池築造其他工事
落札 百一圓十錢 辻 細川組

●審陽工務所
▲奉吉線章間營盤間線防護擋石工事
落札 二百四十五圓
▲四平街乘務員指定宿築工事
示談 二萬二千九百圓七十一錢
▲大連驛雜用水用ポンプ他裝置工事
▲牡丹江支店營業所新築工事
示談 九萬八千圓 飛島組
▲多倫地方觀所廳舍新築工事
示談 二萬六千圓 大同組
▲牡丹江税捐局廳舍新築之內煖房給排水工事
示談 七千六百圓 今井商會
▲市營家畜交易市場給水設備
落札 四千五百七十五圓 森上工務所
▲市立救濟院給水設備工事
落札 一千六百八十圓 萩澤組
●林野局
▲黑河營林省廳舍新築工事
第一回入札の結果豫超再入札を施行の筈なるも全部辭退し不調に終る入札結果は左の如し
▲奉天第二ホーム補修工事
落札 百一圓十錢 辻 細川組

（各入札の個別金額・業者一覽 [illegible]）

# 商況欄（七月十日前場）

## 海外經濟電報

倫敦金塊 七磅〇志五片二分一
紐育金塊 三五弗〇〇〇〇
同銀塊 四四仙四分〇一
倫敦銀塊 二〇片一六分一三
同先限 二〇片四分一
孟買銀塊 五二留比一六分五
スチール株 一〇八弗八分七
アナゴンダ株 五五弗八分五

▲市俄古小麥
七月限 一弗二二仙八分三
九月限 一弗二三仙二分一
十二月限 一弗二五仙二分一

▲紐育棉花
現物 一三仙〇五
七月限 一二仙四三
十月限 一二仙五五
十二月限 一二仙四九
一月限 一二仙五〇
三月限 一二仙五〇
五月限 一二仙五五

▲印棉
ブローチ 二一五留比
オームラ 二〇九留比
ベンゴール 一八〇留比

▲カルカッタ麻袋
金銀市況
●上海標金
上海爲替相場
▲日本向
▲倫敦向

各地株式市況
▲東京株式（短期）
▲大阪株式（短期）
▲大連株式（短期）
▲奉天株式（短期）
▲阪神日米爲替
▲阪神日英爲替
▲滿洲中銀爲替

各地商品市況
▲大阪綿糸
▲大阪棉花
▲大阪人絹

各地特產市況
▲新京（一石値段）
▲大連
●豆油

（相場數字 [illegible]）

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價　本紙一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二〇五　營業局專用(3)三二〇〇
發行人　十河　榮忠
編輯人　松本　勇
印刷人　水越內之介



# 二十九軍の兵士百名 又復、龍王廟我軍を砲擊
## 直ちに應戰之を擊退す

【天津十日發國通至急報】支那軍の撤退により蘆溝橋事件は一まづ落着をみせてゐたが、抗日意識に燃える廿九軍約百名は十日午後五時十分突如八寶山の南雅門口（蘆溝橋より北方約二千米）に現はれ迫擊砲の射擊を浴びせつゝ龍王廟の我軍駐屯地にむけ進擊して來た、こゝにおいて我軍は直ちに應戰これを擊退したが、永定河の右岸には撤退せる支那軍なほ五ヶ團あり、更に西苑の三十七師主力部隊なども頗る注目すべき狀態にあり、我軍は依然緊張し嚴重監視してゐる（駐屯軍司令部許可濟）

【北平十日發國通至急報】十日午後八時陸軍武官室發表＝十日午後五時十分頃雅門口（永定河左岸蘆溝橋の西方約四キロ）に約百名の支那軍現はれ小銃、迫擊砲を發射しつゝ、龍王廟に向け前進し來り、また一方西苑の卅七師が八寶山に主力を增加するとの情報もあり非常に危險な情勢にあつたが、日本側より支那側に要求の結果、雅門口より進擊し來つた支那軍は射擊を中止し原駐地に引揚げたので危險一發のところで事無きを得た

# 南京方面第廿九軍を使嗾

【天津十日發國通】今次事件突發するや南京側各方面は直ちにあくまで抗日戰爭を繼續すべしと第廿九軍を激勵するとゝもに南京軍事委員會は、中央軍四個師を動員し、河南北部に集結援助する旨を通牒して來た、戰線不擴大を聲明してゐる南京側はかくの如く裏面に廻つて戰線の擴大と抗日戰爭の助長を畫策して居り、もしこれによつて今後事態惡化するともその責は一切南京側の負ふべきものなりとし、わが軍當局もこれを極めて重視してゐる（駐屯軍司令部許可濟）

# 南京側の奸策を却けよ
## 明朗北支へ冀察の自覺期待
## 交涉を前に我當局意向

【天津十日發國通】事件善後交涉はいよいよ北平において日支首腦部間に進められんとし、橋本參謀長は九日北平に向つたが、わが方として望むところは幕僚談にある如く北支を「日支が眞に提携出來る北支に」することであり、この目的達成のためには最善の努力も惜まずとなしてゐる、すなはち

最近南京側の壓迫と赤魔の活動に基き不祥事件頻發し、冀察政權成立の本來の意義が漸く失はれんとしてゐる折柄、さらに南京政府が冀察政權打倒のための奸策「一無敵日本軍の前に第二十九軍を向はしめ、もつて同軍を自滅に導き、南京側は勞せずして冀察を手中に收める」といふ南京政府慣用の手段を敢行して冀察政權の存立を脅してゐる

といふ實狀に鑑み、冀察當局がこの際斷乎南京側の不當な壓迫を退け、もつて今後再び不祥事件の絕無に努力するやう冀察當局の自覺を促すと共にその處置に協力して行くものとみられる（駐屯軍許可濟）

# 協定の精神を蹂躪 禍因根絕が先決
## 陸軍中央部、成行重視

【東京國通】蘆溝橋事件善後處理に關する現地交涉は近く現地において開始されるが、陸軍中央部では

今次事件が單なる偶發的、突發的なものでなく其根底には南京政府の深刻な中央化工作、抗日反滿工作が內在潜行し、それによつて必然的に激發された不祥なる事件である

と見做し

假令當面の處置はみぎ交涉によつて一應の解決點に到達するとしても其根因たる排日的工作の將來に對して保障することは事實上困難である

とみてゐる、しかして

南京政府の中央化方針が不變で今後ともその工作が繼續される以上北支における空氣はますます險惡になる一方で、假令わが方が如何に隱忍自重するも不祥事件の絕無は保障し難い、わが當局としては今次事件の善後處理を講ずるとゝもにこれ等不祥事件の禍因をなすものを根絕することが先決要件である

とし、支那側に對し嚴重なる抗議を提出すると共にすでに日支兩軍當事者間に締結實行されつゝある土肥原・秦德純協定ならびに北支停戰協定に準據し、みぎ諸協定の嚴格なる遵奉を要求するものと豫想されてゐるが、支那側はわが方の眞意を解せず、侮日排日の行爲、工作を繼續し協定の精神を蹂躪するやうな不祥事件を繰返すにおいては北支現地における事態は不回避的に惡化すべく、その場合に立至つてわが方としても重大な決意をなさゞるを得ないことゝならうとみられ現地交涉の成行は重視されてゐる

# 一木少佐も名譽の負傷

【天津十日發國通】駐屯軍司令部發表＝本十日午前八時までに判明せる我軍死傷さらに左の如く判明した

▲戰死（既報戰死者姓名不詳の分）
一等兵　中村喜一郎
同　大澤　金藏

▲負傷
少佐（豐臺部隊附）　一木　淸直
中尉　會田庄之助
上等兵　水原大一郎
二等兵　田中仁三郎
同　大塚　正夫

一木少佐は蘆溝橋戰鬪當時第一線指揮官となり宛平縣城を攻擊中敵の擊ちだす迫擊砲の破片を左掌にうけ滴る血を握り隱して勇猛果敢にも敵陣地におどり込んだ勇士である

## 蘆溝橋の負傷者 北平陸軍病院へ

【北平十日發國通】蘆溝橋事件で名譽の負傷を受けた勇士のうち十名は九日夜遲く豐臺特別仕立の列車で北平に到着直ちに聯隊陸軍病院に收容された、氏名左の如し

中尉川村準二郎、少尉松井元之助、准尉佐野誠吉、上等兵田島金一、一等兵中村喜一郎、二等兵田中充

ほかに輕傷者四名ある、なほ右のほか同列車で比較的輕傷であつた數名の負傷兵も天津に向つた（北平特務機關許可濟）

# 龍王廟附近で
## 支那軍同志討ち

【天津十日發國通】蘆溝橋の第二十九軍は我方の要求を容れ十日朝までに指定地域に完全に撤退し目下石友三の指揮する保安隊が移駐して秩序を維持してゐるが、同日午前二時半頃龍王廟附近において小銃、機關銃等を猛射するので取調べた結果右は風聲鶴唳に驚いた支那兵の同志討ちと判明した、なほ右射擊の結果支那兵間に相當の損害を生じた模様である（駐屯軍許可濟）

## 名譽の負傷者 川村中尉語る

【北平十日發國通】午前中の聯隊內衞戍病院は負傷者見舞の將校夫人會、國防婦人會その他の見舞客で大混雜を極めてゐる、今回の事件で名譽の負傷をした大阪府豐能郡豐津村垂水出身川村準二郎中尉（ ）を一室に訪へば、同中尉は顏中ぐるぐる繃帶姿ではあるが、割に元氣で、傍らのベットに橫たはる左胸部貫通銃創で重傷の野地伊七少尉（福島縣出身）を顧りみつゝ左の如く語つた

戰鬪第一日の未明私の指揮する○○隊は多數の支那兵に兩面から挾擊され危險に陷つたが、漸くその難を逃れ敵が同志打をやつてゐる處を思ふ存分に擊ちまくりその時自分は頰部を迫擊砲の破片でやられたのであるが大したことはない、今回の戰鬪地帶は我々が終始演習してゐる處なので地理地形には相當詳しいと思つたが、敵軍は陣地だけに我々以上に明るく射擊觀測も非常に正確であつた（北平武官室許可濟）

# 教育會議日本事務局
## 滿洲國へ招待狀

【東京國通】四十八ヶ國の招待手續を終つた第七回世界教育會議日本事務局では三週間後に開催される豪華國際會議を目前に最後の招待狀を十日友邦滿洲國に送つた、第七回世界教育會議參加資格には三種の規定が設けられ

第一種は世界教育聯合會加盟團體代表者
第二種は加盟團體會員
第三種は未加盟國團體

で、支那及び滿洲國は共に第三種資格にあるため、支那側に對する招待狀は去る六月二十八日附で發送されたが、同月卅日支那側は滿洲國參加反對の非公式聲明を公開して平和と親善を論議する會議の前途に一抹の暗雲を投げたが、日本事務局では、モンロー會長、永田帝國教育會長、大島事務總長が協議し、支那側の態度は三種の參加規定を全く理解しないものであくまで國際親善會議を政治的會合と混同してゐるものとして聲明書を不問に附し、規定の方針に基いて滿洲國を公式に招待することゝなつたものである、招待狀は永田會長から滿洲國孫民生部大臣宛「世界の平和と親善のため參加されたい」との意味を認め十日滿洲國大使館を經て飛行便で送られた

# 新情勢に對處する
## 協和會全聯會
## 九月十一日より開催

協和會全國聯合協議會は例年七月中に開催されることゝなつてゐるが、本年度は特に政府の行政機構改革のため延期され來る九月十一日より四日間新京に於て擧行されることゝなつた、各分會から選出參加する代表の具體的人選は未だ完了をみるに至つてゐないが、昨年度よりも多く約百八十名に上るものとみられる、一方省本部からの提出議案は大體出揃つてをり近く甘粕總務部長の手許で下審査を開始する豫定である、しかして今回は于中央本部長以下新首腦部就任後の最初の全聯であるのみならず中央、地方を通じての行政機構改革のあとを承けて複雜なる諸事情に當面せる折柄その成果は早くも各方面の注目の的となつてゐる、目下中央本部では組織科を中心に着々準備を整へてゐるが新組織科長大平孝氏の着任とともに本格的準備に移ることゝなつてゐる

## 協和會問事處 樞要地十五ヶ所に設置

民衆の聲を聽いてその理非を明かにし、政治の民衆に對する滲透化を圖つて民心の不安を除くとゝもに生活の安定と明朗さを喚起しやうといふ協和會の新しい問事處は八月から直ちに事務を開始するが、設置箇所は次の通り決定した

新京特別市＝首都本部、奉天省＝奉天市本部、吉林省＝額穆縣、濱江省＝綏化縣、龍江省＝洮南縣、錦州省＝朝陽縣、安東省＝安東省本部鳳城縣、熱河省＝凌南地區本部、三江省＝依蘭縣、黑河省＝黑河省本部、通化省＝通化省本部、牡丹江省＝密山縣、間島省＝間島省本部、興安東省＝興安東省本部、興安北省＝興安北省本部

# 總理官邸の落成披露宴

興亞街に新築工事中であつた近世風を加味した東洋式の國務總理大臣官邸は愈よこの程竣工し、造園工事も美事に完成したので、細雨煙る十日午後六時より盛んな落成披露宴を行つた、定刻前、孫民生部大臣、星野總務長官、神吉、谷各次長、司長並に關東軍首腦部、特殊會社代表者等在京日滿官民が續々參集し、隨時豪華な會議室、應接室、食堂を參觀した後、大食堂に於ける披露宴に移つた

# ソ聯ゲ・ペ・ウ
## 旅客機に不法射擊

【東京國通】十日外務省への公電によれば、八日午前九時滿洲國航空會社の飛行機一機が琿春縣東興鎭附近の滿ソ國境分水嶺滿洲國領上空を飛翔中ソ聯ゲ・ペ・ウから百發に近い不法射擊をうけたが、同機は無事東興鎭に歸來した、滿洲國では直ちにソ聯に對して嚴重抗議をなした

# 尙書府秘書官長
## 後任武宮氏決定

【東京國通】滿洲國尙書府秘書官長高木三郎氏辭任に伴ふ後任は帝室林野局監理部長武宮雄彥氏に決定、近く赴任するので、同氏は十日宮內官を依願免本官となつた

略歷　【東京國通】今回高木三郎氏の後任として滿洲國尙書府秘書官長に決定した帝室林野局監理部長武宮雄彥氏は明治十九年鹿兒島縣人武宮俊雄氏の二男に生れ本年五十二歲の働き盛りである、大正三年京都帝大法科政治學科を卒業し、宮內省に入り宮內屬、宮內事務官、帝室林野管理局事務官、宮內書記官兼式部官を歷任し、內藏寮用度課長を命ぜられ、次で大臣官房總務課勤務、臨時澄宮御養育掛仰付られ、昭和七年帝室林野局事務官に任じ、監理課長兼整理課長を經て本年監理部長に榮轉し今日に至つてゐる家庭は幸子夫人との間に一男三女がある、夫人は有馬康純男の令妹である

# 鈴木大陸科學院長着連

【大連國通】六十九歲の老軀をひつさげ滿洲產業開發の科學の戰士として大陸科學院長に就任した鈴木梅太郎博士は同院研究官有馬純三博士、同囑託志方益三博士、同齋藤道雄博士、理化學研究所員飯田茂次氏ならびに隨員二名と同道十日午後零時半港外着の熱河丸で着連したが、船中左の如く語つた

滿洲には大正十五年滿鐵中央試驗所に關係して以來殆ど每年やつて來てゐる、滿洲の產業開發のためには多數の科學者が必要だが、內地の產業界に吸收され滿洲に來ないことは遺憾だ、大陸科學院にも增員したいが、かう言つた關係で未決定である、今度は大陸科學院長として老軀をもつて滿洲產業開發に盡力する決心であるが、先づ產業開發五ヶ年計畫の斷行に應じて農產物の利用、國防に關聯する資源調査、土性の調査、移民關係（水利灌漑、農產物處分）等の仕事をして行く、滿洲の畜產は將來もつと獎勵すべきもので、自分としては牛、豚を中心とした方がよいと考へてゐる

なほ一行は十一日あじあで北行赴任するが、志方、有馬、齋藤三博士及び飯田氏等は八月十日新京で開催される滿洲科學審議會に出席の筈である

# 山崎淸純氏來連

【大連國通】經濟評論家山崎淸純氏は滿鐵夏季大學講師として十日午前十時入港の熱河丸で來連したが、夏季大學終了後新京に於て各機關を訪問、滿洲經濟狀況を調査し北支にも赴く筈である

# 協和會の丸山氏 東京事務所轉勤

協和會東京事務所勤務大平孝氏の中央本部指導部組織科長就任に伴ふ後任は現中央本部企畫部勤務丸山順助氏に決定近く發令の筈である

# 薄田治安部次長 東京發赴任

【東京國通】滿洲國治安部次長薄田美朝氏は十日午前九時東京驛發特急つばめで赴任したが、驛頭には安井文相、廣瀨內務次官ほか官民多數の見送りあり、滿洲國留學警察官五十餘名も母國への鹿島立ちを送別する等雜沓を極めた

【小田原國通】新任の治安部次長薄田美朝氏は十日午前九時東京發赴任の途車中で左の如く語る

私は滿洲をよく知りませんので赴任に際しては何も抱負經綸といつたものはありません、たゞ一日も早く友邦滿洲の大地を踏みしめて實際の滿洲をじつくり勉強したいと思ひます、その上で滿洲國のために身命を賭して粉骨御奉公申上げる積りでゐます、內地の警察行政をその儘滿洲國にあてはめるやうな考へは誤つてゐると思ふので、一應自分の抱負經綸といつたものを白紙にしてしまつて全く一年生の氣持で自分の仕事をたゝき上げたいと思つてゐる

# 人事往來

▲土井幸三氏（商業）十日來京中央ホテル
▲菅田直實氏（會社員）同
▲小川一郎氏（滿鐵）同
▲內田徹氏（帝國海上保險）同向陽ホテル
▲山崎幸太郎氏（協和建物重役）同都ホテル
▲鳥居邦人氏（官吏）同

# 閑話

大孤山にデンマーク人エレンニールスン女史が經營してゐる產業學校がある▼生徒は全部滿洲國人で現在の數は三百四十三名、內男子部九十一名、女子部二百十一名、幼年部四十一名である▼彼等は夫々年齡個性に準じて最も適當な科に入れられる▼尤も幼年部中學齡に達した者は小學校に送られてゐる者もある▼此の學校が年齡や其他何等資格上に制限を付してゐないことは恰も吾々の家庭の如き感がある▼十二、三歲の少女と中年の婦人が机を並べて字を學び又刺繡する等吾々の眼には何だか奇異に映ずることが此處では愉快に行はれてゐる▼授業料といつたものは一切徵收せず男子部の耕作科、養豚科、養雞科、搾乳科、挽穀科、木工科▼女子部のレース科、刺繡科、家事科、再生產科等で生產したものによつて自活してゐるのである▼女子部の通學生八十名を除き殘餘の悉くが校內に起居し一堂に會し家事科の調理になつた食事に舌鼓打つさまは一個の美しいホームの姿である▼この學校はまだ完成したものとは云へない言はば荒削りのものではあるが▼行詰れる現代の教育を根本から打開して滿洲に即した新しい教育に進む途を示唆してゐるかのやうにも見へる▼教育に携はる者は是非一度參觀するやうお勸めする

## 社説 生活の合理化について

一

生活の合理化といふ問題が最近著しく注目されるやうになつて來たことが認められる特に新京の如き都會、俸給生活者が多數を占めてゐる地に於いて、こうした關心が昂まつてゐるやうである。これはひとつには、滿洲事變以後に續いた特殊な環境事情がもはやその一時的な特殊性を喪失して、諸般の條件が平常化して來た、そこに一部の舊事情に慣れたものが生活の仕方に修正を行ふことを求められてゐるといふこともあるであらう。もう一つの主要な因由となつてゐるのは、疑ひも無く最近に於いて特に著しい物價の昻騰、それから惹き起されてゐる合理化生活の必要といふ當面の事實であるに違ひない。そしてこの機會に於いて滿洲といふ故國と異つた環境のなかに住むわれわれとして日常生活の諸種の問題について、特別に考慮を拂ふべき必要もなほ殘されてゐるのを見出すこともあらうと思はれるのである。

二

新京に於いて、いはば中堅的な知識階級層の人々がそれぞれの職場から集まつてゐるグループがある。そこで先般、この生活合理化といふ問題を取り上げて討議したところを聽くと、給與の合理化をはかれ、物價に一定の基準統一を與へる如き方策を講ぜよ、住宅問題を解決せよ、失業者救濟、貧困病者醫療等の社會的施設を實現せしめよ、健全な娛樂機關をつくれ等の聲が出てゐるのである。給與の合理化といふのには、上層生活者に餘りに多過ぎる給與を與へてゐる嫌ひがあり、かかる點を適當に是正して下級者の待遇改善をはかれといふ如き意見も出てゐたのである。これらの點については深く考慮する必要があらうと思はれる。一部に言はれる植民地的意識の殘存、出稼人根性の横溢等はまさしくこれらの不安當により養成されてゐるものもある。眞にこの國の生活者を作るために、これらの方面で施さるべき方策は愼重を要するのである。住宅問題、社會施設の問題、何れも都會の充實した發展のために放置さるべきではない。いまや既存の狀態に滿足せず、青年層の間から斯かる要望の聲があげられるに至つたことをわれらは注視すべきであらう。

三

既往の條件を改變し、一體としての新京特別市が出來る日も近い。われわれはこの國都に在つて、日常生活の合理化、充實のために各個になすべき課題も多い事を知らねばならぬのである。それを行ひつゝ、またその局に當る側に對しては望むべき所は有效にその實現を望んでいゝ筈である。斯くて兩面相俟つて良い成果をあげ得るであらう。

# 近衛内閣の革新政策 特別議會後に敢行

## 首腦部にて眞劍に着手

【東京國通】九日の閣議で大綱の決定をみた保健社會省の新設問題は企畫廳が原案の作成を終つて一週間そこそこの短時日で廣田内閣以來の困難な懸案を解決し得たので此點内閣全體に非常な政治的自信を與へたやうである、すなはちこれによつて尠くとも從來の内閣制度の弊害であつた各省の割據的心理は綜合的國策の樹立といふ目標に向つて漸次解消の芽がきざしつゝあることが事實をもつて立證されると同時に、他面また革新に資せんとする政府としては當面の問題として特別議會をすでに數週間の後に控へてゐるため、近衛内閣としての獨自の政策樹立はすべて特別議會後に敢行せんとしてゐるか、首腦部では今後の重要課題の一として企畫廳と議會、府縣市町村を中心とする國策企畫の大國民運動を計畫しつゝあつて特別議會後に眞劍に着手せんとしてをり、近衛内閣今後の政治動向を形作る素因をなすものとして注目すべきものがある、即ち

一、綜合的國策の今後の樹立に當つては企畫廳を中心としてこれに帝國議會に新たに設置せられた貴衆兩院事務局内の調査課ならびに隨伴する議員の研究團體を接近せしめ、官僚と國民代表との協力による國策としての産業經濟の計畫立案の衝に當らしめること

一、各道府縣の産業計畫を永久的に企畫せしめるために今後各府縣廳内に調査課を新設し府縣會議員と府縣廳官吏、專門家を網羅する新機關をして地方的範圍における産業政策を企畫せしめ國策との步調を適合せしめること

一、各市町村にも同様の新機關を作つてその地方團體の福利增進、府縣の産業政策國策との調和にあたらしめること

かくて國家、道府縣市町村等國家機構の全局を通じて産業經濟の開發計畫を積極的に研究實行せしめ、もつて國家全體としての生産力擴充步調を一にせしめ國策企畫に對する大國民運動の實現を期せんとしてゐる、これが具體化に當つては今後なほ研究を重ねることになるものとみられるが企畫廳に於る國策企畫を國民から遊離した官僚獨善的低調に墮せしめざるやうにせんとすることは注目される

## 臨時物價對策委員會の三小委員會委員

【東京國通】政府は臨時物價對策委員會小委員會について、さきに三部門を決定し、委員長ならびにこれを構成するメンバーについて有馬、賀屋、吉野の三副會長の手許で銓衡交渉を進めてゐたが、九日三委員會の委員長ならびに委員は左の如く内定をみた

▲鐵其他金屬に關する委員會

委員長 理化學研究所長子爵 大河内正敏

委員 民政黨 小川郷太郎 日鐵常務 中松眞郷 三菱重工業 斯波孝四郎 芝浦製作所 納富磐一 住友 古田俊之助 川崎造船 鑄谷正輔 日本鑛業 今井喜代志 日本銀行 堀越鐵藏 東大助教授 有澤廣巳

▲石炭、動力、運賃等に關する委員會

委員長 東京瓦斯 井坂孝

委員 石炭聯合會 松本健次郎 日本郵船 大谷登 商船 村田省藏 日本電力 池尾芳藏 國際通運 中野金次郎 大阪工業會 片岡安 日本電工 森矗昶 三菱銀行 山室宗文 東大教授 土方成美 大阪毎日 阿部賢一

▲生産必需品に關する委員會

委員長 政友會 大口喜六

委員 鐘紡 津田信吾 中央金庫理事長 石黒忠篤 農大教授 佐藤寛次 第一銀行 明石照男 東大教授 那須皓 京大教授 谷口吉彦 協調會理事 町田辰次郎 産業組合 千石興太郎 日本商工會議所 木村增太郎 社大黨 河上丈太郎 東京朝日 丹波秀伯 日本百貨店組合理事 小林八百吉

# 保健社會省の將來 陸軍當局期待

## 國民生活の安定が實現

【東京國通】保健社會省設置に關し主張を繼續して來た陸軍當局は、九日の閣議で右設置の具體案が決定したので、今後に非常な期待をかけ左の如く意向を表明した

國家興隆の基礎たるべき人的資源の向上培養については何等有力な統制機關なくその必要が痛感されてゐたが、保健社會省設置の具體案が正式決定をしたことは國家百年の大計から見て誠に慶賀に堪えない、將來この省によつて現下の國民體力低下による國防上の重大脅威を克服し、生産力の擴充、作業能力の增强、剛健なる國民精神が涵養され、國民生活の安定が實現されることを切望する

## 第六次金現送 約五千萬圓

【東京國通】政府は豫定の如く引續き第六次金現送(約五千萬圓)を行ふ事に決定、その第一回は十日神戸出帆の郵船長良丸で約二千萬圓が送られることゝなつた、これにより現送累計額は約三億三千萬圓に達する

## 東洋紡績新株未拂込金徵收

【大阪國通】東洋紡績では九日重役會で來る十月一日期日をもつて新株一株につき十五圓、總額七百五十萬圓の未拂込金を徵收することに決定した、この結果同社の資本金は全額拂込濟となるが、右資金は目下建設中の岩國の人織、京城および天津、上海の綿紡工場その他の擴張に充當するものである

## 協和會首都本部研究部會

協和會首都本部では九日午後四時半から研究部會を開催、各分會當面の實踐目標について審議したが分會中心分子の訓練、生活合理化のための諸方策等につき議論大いに出て充實した成果を得、七時過ぎ散會した

## 國務院總務廳で雇員募集

國務院總務廳では行政機構の改革に伴ひ職員の擴充に迫られ今回主として中等學校卒業程度の日滿人雇員を試驗採用することゝなつた、應募資格は年齡滿二十六歲以下の日滿人、應募者は來る七月廿日までに履歷書と寫眞を總務廳官房庶務科に提出のこと

## 石井中警敎師に武德會敎士號

新京中央警察學校石井儀一氏は武道練達人格圓滿で一般の敬服する敎師であるが今回大日本武德會より名譽ある劍道敎士號を授與された

## マック博士來朝

【東京國通】中央アジアに關する歷史家アメリカのノースウエスターン大學敎授ウイリアム・エム・マックガヴアン博士(四〇)は中央アジア、トルコ、蒙古に關する三卷の大著を完結するため同地方に赴く途次日本における斯界の權威白鳥倉吉博士に敎を乞ふためこの程來朝したが、いよいよ十日午後二時半東洋文庫で白鳥博士と會見、博士の心血を注げる東洋に關する蘊蓄に耳を傾け、自己の研究の結果も報告して今後の指導を依賴することになつた、マックガヴアン博士は人も知る「近代日本」の著者で日本になじみの深い學者であるが、十六年前すでに世界各國人が日本語を研究する爲には第一に讀まなくてはならないといはれてゐる「日本文典」や日本の佛敎に關する「大乘佛敎」等の書物を著し日本研究者に多大の便宜を與へた、其後も東洋研究に沒頭してゐたが、六年前より中央アジアの歷史に興味を抱き各國より同地方に關するあらゆる書物を涉獵、二年前にはトルコ、ペルシヤに渡つて實地に就て研究したが今回いよいよ前記三卷の著述を完成するため中央アジアに向つて旅立つたものである

諸要點を發見しようといふ意氣込みである

## 體育大會出場の代表選手決定會議

大滿洲帝國排球協會では來る八月擧行の全國體育大會に出場の新京代表選手決定のため十三日午後三時三十分から協和會首都本部にて代表選手決定會議を開催することゝなり協會から各チームにそれぞれ通知狀を發したが通知洩れのチーム代表者は當日參集するやう協會では希望してゐる

## アジアビール特約店變更

昨朝刊五面廣告中アジアビール特約店石川商店は、日本橋通り原田商店に特約店を變更した

## 手形交換高(十日)

[illegible]

## 上半年間の一般會計歲入

經濟部發表=六月中の滿洲國一般會計歲入は左の如く千五百十六萬四千二百九十六圓で一月以降上半年間の歲入累計は八千五百廿一萬五千六百六十七圓で、これを前年同期の七千百廿三萬二千八百二十一圓に比し千三百九十八萬二千百四十六圓、即ち二割の增收を示し、産業の振興、國民經濟力の著しき進展を反映してゐる

| | 六月 | 上半年 |
|---|---|---|
| ▲稅關 | | |
| 大連 | 四、四二九、六五二 | 二六、三三八、八二三 |
| 哈爾濱 | 四五九、一五一 | 二、六三三、八三六 |
| 安東 | 九〇〇、九七四 | 五、七五〇、七二五 |
| 營口 | 一、三六〇、四一二 | 八、〇五〇、三七七 |
| 圖們 | 五四四、三三三 | 四、〇六九、一六二 |
| 承德 | 五六、〇八一 | 一八四、七四六 |
| 山海關 | 一六五、五六三 | 一、〇九三、三三一 |
| 小計 | 八、一一六、一五五 | 五〇、〇二〇、九九九 |
| ▲稅務監督署 | | |
| 奉天 | 三、一〇九、〇三一 | 一五、七七二、五三一 |
| 吉林 | 一、〇三三、九四一 | 四、八六八、八二四 |
| 濱江 | 一、九九九、〇六八 | 八、七九三、〇一二 |
| 龍江 | 三九七、九八七 | 二、三三一、九二三 |
| 熱河 | 二二七、二三九 | 一、〇一一、六五一 |
| 小計 | 六、七一七、三五六 | 三三、七七六、九四一 |
| 財政本部 | 三三〇、八六五 | 二、四一七、七二七 |
| 總計 | 一五、一六四、二九六 | 八五、二一五、六六七 |

# "成程これは滿點" お歷々が太鼓判

## 九台溫泉完成を急ぐ

新京市民のオアシスたるべく九台溫泉では開業を控へて其後慰安設備に大童であるが九日小谷新京驛事務主任、田口ツーリストビューロー新京案内所主任、細川觀光協會主事山本新京驛團體係一行が現地に出張實地視察の結果〃成程これは滿點〃と異口同音讃の折り紙をつけたので溫泉公司ではいよいよ自信をつけて大いに投資努力することになつたが施設の一部が出來上り溫泉にも入れるので豫定通り早速假營業を開始することになつた、納涼高台より眺めた四圍の景勝、甜瓜、とうもろこし或は穗の出揃つた麥畑逍遙また格別でその中を流れる小川に飛ぶ〃おはぐろ蝶〃の風情は綠と水に餓えた新京人を充分いやしてくれるであらう日を待たれて居る

## 圖佳全線開通式

圖佳線全線開通式は十日午前十時より佳木斯新埠頭において李交通相、大村總局長、佐藤、久保兩滿鐵理事および直木交通部技監等關係者約三百名出席の下に擧行された、式は大村總局長の式辭、足立牡丹江鐵路局長挨拶、李交通相の祝辭、植田軍司令官祝辭(代讀)其他祝電の披露あつて同十一時式を終了、直ちに祝宴に移り正午盛會裡に散會した

## 靖安義塾創設

民族協和の實驗室=といつたものが七月一日から奉天の東陵に開設されてゐる、名稱は靖安義塾、塾長は滿洲建國當時靖安遊擊隊誕生に功のあつた志士吉村宗吉氏である、塾の目的といふのは、十四歲から廿歲までの日鮮滿蒙露五族の子弟を一堂に收容して敎育を施し、次代における滿洲國民衆の指導者となるべき人物を生み出さうといふもので、敎育方法は勤勞と修學を併行せしめ、一方において高等專門學校卒業程度以上の知識を涵養せしめると共に他方農業をやらせて勤勞の精神を助長する方針で、また語學は日本人子弟には滿語を、他の子弟には日本語を修得せしめることになつてをり、塾生活は各民族家庭生活の長所を採用する筈であるが、吉村氏は之等五民族靑少年の共同生活狀態から滿洲における民族協和の



## 鮮魚小賣相場(七月十日)

| 品名 | 最高 | 最低 |
|---|---|---|
| 活鯛 | 一五五 | 六五 |
| 氷鯛 | 五〇 | 四三 |
| 中小鯛 | 六二 | 五二 |
| カスゴ | … | … |
| チコ鯛 | … | … |
| チヌ鯛 | 五二 | 四六 |
| アマ鯛 | … | … |
| イセエビ | … | … |
| エビ | 一三〇 | 八四 |
| 車エビ | … | … |
| ブリ | 二九 | 二二 |
| ヒラス | 三六 | 三四 |
| マナ | 二七 | 二一 |
| マス | … | … |
| サワラ | … | … |
| ススキ | 三〇 | 二〇 |
| ニベ | 二八 | 二二 |
| アジ | 一六 | 一六 |
| サバ | 二五 | 二二 |
| 赤ムツ | … | … |
| アコウ | 七二 | 六六 |
| メバル | 三〇 | … |
| アブラメ | … | … |
| 鰡 | … | … |
| タコ | 四〇 | 二四 |
| 水蛸 | … | … |
| 飯蛸 | … | … |
| 紋甲イカ | … | … |
| 甲イカ | 六〇 | … |
| 小イカ | … | … |
| ヒラメ | 四〇 | 二五 |
| カレイ | 二二 | 二〇 |
| 星カレイ | … | … |
| 目高カレイ | … | … |
| 連長 | … | … |
| オナガシラ | … | … |
| コノシロー | … | … |
| コチ | 一五 | 一三 |
| オコゼ | … | … |
| キス | 六五 | 六〇 |
| サヨリ | … | … |
| アナゴ | 四〇 | 二一 |
| 白魚 | … | … |
| 鮭 | … | … |
| カキ | … | … |
| 帆立貝身 | 一五 | 一二 |
| 赤貝 | 二二 | 一八 |
| 鳥貝 | 一三 | … |
| ムキミ貝 | … | … |
| [illegible] | 八 | 四 |
| カニ | 二五(切り身相場) | … |
| 梶木 | … | … |
| ブリ | … | … |
| ヒラス | 七〇 | 六〇 |
| サワラ | … | … |
| ニベ | 五五 | 四〇 |
| ヌラメ | 七五 | 四五 |

天氣と氣溫

けふの天氣 南寄りの風 雨後曇り

日の出 前 五時六分

日の入 後 八時二一分

月の出 前 九時四九分

月の入 後 十時二一分

きのふ 氣溫 最高 二六度三 最低 一九度六

# 滿蘇を南北に劃して 暗雲漂ふ黑龍江

## 1 乾岔子は猫柳の綠深き島だ

（頭原國通特派員）

復活を約束されてゐる

〃黑龍江の流れの如く變る〃

緊迫せる滿ソ國際關係を渦まく河面に映じつつ遠く大興安嶺中の呼倫池に源を發し、極東に鼎立するソ領シベリアと新興滿洲國とを南北に劃して火玉を弄ぶ大蛇の如く東西に横はる黑龍江は、東半球最長の大河である滔々として流れて止まぬ黑龍江はその名の如く黑龍住む深淵を想はせる濁流だ

滿洲國鐵の最北站大黑河を發し初夏の黑龍江を下航して松花江佳木斯に向ふ航業聯合會定期旅客船上海丸に身を托し暗雲漂ふ滿ソ國境線を現實に眼に見、耳に聞かんと蒸し暑い船室に六晝夜を國境視察に費し來つた記者の　幕に映じた印象は戰前の靜けさを豫想させるには餘りにも牧歌的な國境風景であつた「猫の眼の如く變る」と同意語で「黑龍江の流れの如く變る」といふ言葉があるが、去る卅日突發したソ聯砲艦擊沈事件はちよつと世界の耳目をこの一點に集中せしめてゐる。黑龍江一帶の國境線を事件發生前僅かに旬日を先ずる六月中旬舷側に涼を求め、扇片手に兩岸の興味深い風景を堪能したのであつたが……聞きしに勝る國境事情の急激の變化には三嘆せずには居られない

滿喫すべくして滿喫せざりし國境のスリルを今眼目して眼前に躍る幻影の中に、國境護る日滿兩軍が不法滿領侵入のソ聯砲艦に膺懲の砲火を浴せたる江上の中洲、乾岔子島の背丈低い猫柳の綠の林に包まれた美しい繪の樣な姿を鮮かにクローズアップし來つて始めて國境のスリルをはつきりと味つたのである

この國境視察記は旅行範圍が特別軍事地帶となつてゐる關係で多くの制限を受けねばならぬのは殘念ながら止むを得ない、散文的視察記にとつて黑龍江滿ソ國境風景を點綴することゝした

### 國境の街黑河

夢の國だ、北滿の黑土地帶にくつきりと書き出された白樺の密林、天惠の沃土と水と香りと照りつける初夏の陽光を一ぱいに吸ひとつて赤、黃、青、薄紫と色とりどりに鮮やかに咲き亂れる北滿の花畑ー

小興安嶺の雄大な高原風景も滿ソ國境に近づいた北黑線孫吳站附近から軍事特別地域に入つて車窓は全部ブラインドが下されて外界の視野は一切遮斷される、勿論寫眞の撮影、描寫等は堅く禁ぜられる

文字通りの盲旅行といふものだが、これ程強く國境認識を深めさせてくれるものはない薄暗い車內にあつて目を閉ぢて暴戾飽くなきソ聯の侵略に毅然として對立する日滿軍の威力を斯くも力強く、國境警備に日夜心膽を碎くその辛苦に對しかくも切實に感謝をさゝげつゝ筆一本を生命とする我報道陣の總戰員に心備へて我胸を燃したのである

×

時計は午後八時を既に過ぎてゐるが、國境の街黑河には雨上り雲間から淡い斜陽を街上に落してゐる、北黑線の終端驛、黑河の市街は黑龍江を隔てゝソ聯のブラゴエチエンスクの白亞の街に對抗して抵くスクラムを組んでガッチリとした國境特有の落着いた街だ豚の群が街路を横行し、バスの前路を横切つて急停車させる滿洲の田舍街の微笑しい景物はあるにしても人口は現在二萬、在留日本人も千五百人を突破してゐる、黑河省公署の所在地で北黑線の開通と共に北滿交通、經濟、軍事の中心地として益々重要性を加へ都邑計畫による道路も碁盤目型に整然と區劃され、露支交易華かなりし往時の殷盛への

## 協和服の上衣代用服考案

實用、經濟をモットーに協和會が會員に主唱した男子協和服は近來一般にも廣く普及して滿洲國の公式會合にも着用出來る等その利用範圍は益す擴大しつゝあるが、たゞ此の缺點は嚴重なる詰襟服なるため滿洲の如き大陸的氣候の土地に於ては夏季に於ては如何にも暑苦しくさうかと言つてボタンはおろか襟ホック一つを外してゐても非常にだらしなく見苦しいものとなる矛盾を生じ、當事者に於ては目下種々改良を研究中であるが何と言つても着用者は王道樂土顯現の第一線に立つ指導者を以て任ず可き人達であり、單に酷暑位に征服されてしまふと言ふことは如何にも意志薄弱の感なきにしもあらず、こゝに敢然外出時は依然整然たる協和服を着用することゝなつたがたゞ、事務室に於ける事務能率增進の點からみて上衣に代用する寬容なるブラウス用のものが作製されることゝなり近々見本作製、實施されることゝなつた

# 糧棧組合代表者 近く懇談會開く

## 農事合作社の設立に先立ち 政府へ要望を具陳

日滿實業協會滿洲支部では過般の滿洲國農事合作社の設立に關し開催された同理事會における協議の結果に基き全滿主要一、二都市における糧棧組合代表者の集合を求め、來る十四日午前十時より新京滿鐵支社會議室において懇談會を開催することゝなつた、即ち現存金融機構下において相當重要なる役割を持ち、且つ多數の從業員を有する糧棧業の盛衰は一般商工金融業者に至大の關係を有するので、農事合作社成立による糧棧業への影響は相當大なるものありとの見地より、政府當局の方針に對する當業者側の要望を取纏め、產業五ケ計畫の運行上適切有效なる處置をとらんとするものである

## 北滿殘匪の掃蕩狀況

炎熱を冒し北滿殘匪の掃蕩に寧日なき〇〇部隊麾下各部隊最近の戰鬪狀況左の如し

池上部隊主力及び同部隊の有賀、新國の兩部隊は六月二十五日賓縣柳板站南方土頂子附近において趙尙志匪麾下の占九州等の合流匪約百餘名を急襲潰走せしめた敵遺棄死體六、負傷多數、鹵獲品—小銃、拳銃若干、一方清山部隊の高橋部隊は滿軍の一部と六月二十六日木蘭縣東興縣境大頂子山附近の谷地において輕機を有する約三十の匪團を攻擊、山寨十三を覆滅、馬匹その他を多數鹵獲人質三を奪還してこれを潰走せしめた いづれもわが方損害なし

## 張本政氏次男 二十日結婚

大連市商會長張本政氏次男張積慶（二二）氏は哈爾濱の紳商劉尊三氏の長女劉紹琴（一八）さんと婚約整ひ來る二十日午前十一時、大連奧町宏濟舞台で結婚式を擧行同時に盛大な披露を行ふ、新郎は大連商業學校出身の秀才、新婦は哈爾賓女子中學出身の才媛である



# 滋賀產若鮎一萬匹を 安奉沿線河川に放つ

## 若鮎、空の旅 近く滿洲へ

清新そのものゝような魅力を感じる內地の若鮎を空の超特急で運び滿洲の河川に放流して、食膳に供しようといふニュースー

鮎の滿洲飼育については過般來關係機關で調査研究中であり、先月撫順に鮎一萬匹を試驗飼育した、その成績は未知數であるが解氷期に放魚した若鮎が六月末に於て約六寸に成長することが判つたので、いよいよ安奉線沿線河川への放魚準備や、水質その他の調査を進めてゐるが滋賀縣產若鮎一萬匹を特急空輸にして直ちに瀨に放されるので、年一萬匹の放魚によつて全滿各地の食膳を賑はすことが出來るだらうとみられてゐる

# 非常時に備ふ 電業精神養成

## 補充兵教育と簡閱點呼豫習

滿洲電業株式會社では社員の身心鍛練を目的に精神作興週間を實施して多大の効果を擧げてゐるが時局の重大性に鑑み更に引續き十日から一ケ月間に亙り未教育補充兵教育及簡閱點呼の豫習を實施することゝなつた、なほ此の種催しは從來在鄉軍人會電業分會主催のもとに擧行してゐたが全滿の電氣事業を一手に掌握してゐる同社事業の性質上軍事的關係をも考慮して今回は會社側との共同主催のもとに全社員が參加し軍人精神の鍛練並に軍事能力智識を修得し特殊會社員の重大使命遂行に萬遺憾なきを期してゐる、而して教練實施の方法としては新京支店は午前七時より八時半まで西公園運動場で、本社は午後三時半より五時まで天理教會の廣場を使用して將校の指揮により各個教練、戰鬪教練並に陣中勤務步哨の動作等の訓練を行ふものでその効果が期待されてゐる

## 五月中の外國人 入境、通過數

外務局調査によれば五月中における外國人入境、通過數は左の如くである

| 國別 | 入境 | 通過 |
|---|---|---|
| 米國 | 四二 | 二三九 |
| 英國 | 五九 | 一五四 |
| ソ聯 | 七一 | ― |
| 獨逸 | 四三 | 八四 |
| ポーランド | 一四 | 一〇 |
| フランス | 一五 | 三五 |
| オランダ | 八 | 二二 |
| デンマーク | 七 | 六 |
| スエス | 四 | 五 |
| オーストラリヤ | 二 | 一五 |
| リトワニヤ | 一〇 | 三 |
| スエーデン | 三 | 八 |
| ノールウエイ | ― | 一七 |
| チエッコスロバキヤ | 二 | 一五 |
| ギリシヤ | 二 | ― |
| ベルギー | 一 | 八 |
| イタリー | ― | 二 |
| ライトビヤ | 三 | ― |
| エストニヤ | 三 | 一 |
| アルゼンチン | ― | 四 |
| カナダ | 一 | 三 |
| 英領印度 | 二 | 三 |
| ポルトガル | ― | 二 |
| オースヌラリヤ | ― | |
| ペルシヤ | 一 | 四 |
| フイリッピン | ― | ― |
| フインランド | 二 | 五 |
| ペルー | ― | 一 |
| チリー | 一 | ― |
| ニカラグワ | 二 | 一 |
| ダンチッヒ | ― | 一 |
| ブラジル | ― | 一 |
| 外蒙古 | 一〇 | ― |
| 無國籍 | 二〇〇 | 一三 |
| 合計 | 五〇八 | 六六二 |

### 海外ニュース

## 酒一杯四百萬磅

【ブレーメン發國通】たつたコップ一杯が驚くなかれ四百萬磅邦貨に換算して約六千八百萬圓といふべら棒な古葡萄酒がブレーメンの古い酒倉に貯藏されてゐる、この葡萄酒は正確にいへばルエデシャイナー酒は西曆一六五三年に釀造以來日光の絕對に入らぬ特別作りの酒倉に貯へられて來たものであるが、一寸信じられぬやうな値段はこの酒が造られた當時の酒の値段にその後の稅、金利その他の費用を加算した結果こんな莫大な數字になつたといふ、この酒は所有者が珍重して今のところ全く門外不出の非賣品であるがただ極く少數のこの酒を味ふ光榮に浴した專門家の言によれば、香は得もいはれず素晴しいが味は案外まづいさうだ

## 公告

●法人登記

○財團法人新京記念公會堂變更

一、理事中野高一、豬苗代直躬ハ昭和十二年四月二十五日辭任シ同日左記ノ者理事ニ就任ス

柴崎白尾　新京日本總領事館構內第八號官舍

右昭和十二年五月五日登記

○財團法人長春教育獎勵會變更

一、昭和十二年四月八日名稱ヲ左ノ通變更ス

財團法人新京教育獎勵會

一、同日事務所ヲ左ノ通變更ス

新京中央通三番地滿鐵新京事務局地方課內

一、同日目的ヲ左ノ通變更ス

新京各種學校ニ於ケル生徒ニシテ學生ノ模範タル將來有望ノ者ニ其ノ學資ヲ貸與若クハ給與スルモノナリ

二、在新京各種學校兒童生徒及會社商店其他ノ被傭人ニシテ德行衆ニ秀イテ他ノ模範タルヘキ者ヲ表彰スルコト

一、同日理事楢岡茂、柏原孝久ハ退任シ左者理事ニ就任ス

田中弘之　新京中央通三番地

石崎廣治郎　新京八島通十三番地

右昭和十二年五月二十二日登記

在新京日本帝國總領事館

●金融組合登記

○新京金融組合變更

一、昭和十二年四月二十六日哈爾濱石頭街九十九號ノ支所ヲ左ノ通變更ス

哈爾濱透籠街二十一號

一、同日左記ノ者監事ニ重任ス

川合吉藏　哈爾濱透籠街二十一號

右昭和十二年五月七日登記

在新京日本帝國總領事館

◎商業登記

○泰信無盡株式會社變更

一、昭和十二年三月二十日撫順千金大街二十六番地ノ支店ヲ廢止ス

○帝都建物株式會社變更

監査役奧本和人ノ住所ヲ左ノ通更正ス　新京東上町八丁目四番地

○合資會社設立

一、商號、合資會社共進商會　一、本店、新京曙町二丁目二十四番地　一、目的、自動車及附屬品ノ卸小賣並ニ修繕右ニ附帶スル事業　一、設立年月日、昭和十二年五月一日　一、代表社員、井出美明　一、社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任、國幣五千圓無限井出美明新京特別市崇智路二〇二號、國幣四千圓有限龜岡與市同上、國幣參千圓有限井出ヨシ子新京特別市崇智路壹〇貳號　一、存立時期設立ノ日ヨリ滿貳拾箇年

○商號新設

一、商號、明治屋クリーニング工場　一、營業種類、洗濯業　一、營業所新京吉野町五丁目拾番地　一、商號使用者ノ氏名住所、出口純治新京吉野町五丁目拾番地

右昭和拾貳年五月壹日登記

○合資會社入船工作所變更

一、昭和拾貳年四月貳拾五日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス、新京住吉町四丁目四番地

右昭和拾貳年五月三日登記

○合資會社滿洲不動產管理社

一、昭和拾貳年四月參拾日目的ヲ左ノ通變更ス不動產管理並ニ特產物委託販賣及之ニ附隨スル一般業務取扱、一、同日左ノ地ニ支店ヲ設置ス、濱江省郭爾羅斯役旗城中大街路東

右昭和十二年五月四日登記

○合資會社設立

一、商號、合資會社昭德企業公司　一、本店、新京特別市慈光胡同四〇一號　一、目的、一、土木建築請負業　二、鑛山及砂金採取機械製造販賣　三、前項ニ附帶スル業務　一、設立年月日、昭和十二年四月二十五日　一、代表社員、田中重二　一、社員ノ氏名住所出資種類價格及責任、金五萬圓無限田中重二新京特別市慈光胡同四〇一號、金三萬圓有限篠崎覺藏同上、金二萬圓有限丸井藤吉同上　一、存立時期設立ノ日ヨリ滿二十箇年

右昭和十二年五月六日登記

○新京建築助成株式會社變更

一、取締役佐藤精一ハ昭和十二年四月廿五日辭任シ同日取締役稻田直道ハ失格シ同日左者取締役ニ就任ス　宮垣秘東京市澁谷區原宿一丁目六十三番地、吉木陽東京市世田ケ谷區北澤二丁目二百五十番地、一、同日監査役四戶友太郎、孫秀三ハ退任シ同日左者監査役ニ重任ス　安立辰彥　東京市澁谷區代々木山谷町二二七番地、一、同日左者監査役ニ就任ス　高橋勝馬新京特別市新發路一一三號帝都ビル二一〇號

○商號新設

一、商號、新京木材乾燥場　一、營業種類、木材ノ乾燥　一、營業所、新京老松町七番地　一、商號使用者ノ氏名住所、福原清新京老松町七番地

○東洋拓殖株式會社々債發行（支店）

一、第百三十三回、社債總額金二千萬圓、各社債金額壹百圓、五百圓、壹千圓、五千圓、壹萬圓、社債利率年四分一厘、社債償還方法及期限、昭和十四年四月二十一日迄据置キ其後每半年各利拂期日ニ金四十萬圓以上ヲ償還又ハ買入鎖却シ昭和二十二年四月二十一日迄ニ殘額全部ヲ償還又ハ買入鎖却スルモノトス此場合ニ於テ償還又ハ買入鎖却スヘキ日カ銀行休業日ニ當ルトキハ其ノ前日ニ之ヲ繰上ク昭和十四年四月廿二日以降ハ何時ニテモ其全部又ハ一部ヲ繰上償還スルコトヲ得、一部償還ハ抽籤ノ方法ニ依ル買入鎖却ハ何時ニテモ之ヲ爲スコトヲ得　各社債ニ付拂込ミタル金額　全額

○合資會社山成工務所變更

一、社員植村吉太郎ハ昭和十二年四月二十六日其持分全部ヲ山成皓ニ讓渡シテ退社シ山成皓ハ之ヲ讓受其出資額ヲ左ノ通變更ス　金五萬五千圓無限山成皓

右昭和十二年五月十日登記

○株式會社設立

一、商號、株式會社滿洲鑛業社　一、本店新京八島通四十四番地　一、目的、一、滿洲鑛業法ニ依ル製圖並ニ出願手續一切　二、鑛山ノ調査並ニ測量　三、鑛山ノ鑑定並ニ分析　四、一般測量並ニ製圖　五、右ニ附帶スル一切ノ業務　一、設立年月日、昭和十二年四月二十五日　一、資本總額金五萬圓　一、一株金額金五十圓　一、各株拂込株金額、金十二圓五十錢　一、公告方法、本社店頭ニ揭テ之ヲ爲ス　一、取締役ノ氏名住所、土方鑛太郎新京八島通四十四番地、久保勝太郎新京東一條通五十四番地、吉川荒次郎新京特別市東朝陽路五百九號　一、監査役ノ氏名住所、佐藤庄次郎新京梅ケ枝町三丁目三十番地、塚本平治新京入船町一丁目九番地　一、存立時期、滿參拾箇年

○商號新設

一、商號、日華洋行　一、營業種類、食料品雜貨　一、營業所、新京吉野町一丁目拾四番地　一、商號使用者ノ氏名住所、垣內太治馬新京吉野町壹丁目拾四番地

右昭和拾貳年五月拾壹日登記

在新京日本帝國總領事館

# エスキモーの子供達は何をして遊ぶか
## 氷原の上に「眞夜中の太陽」

### アラスカの話

**北海**道から續いてゐる千島群島にむき合つてカムチャツカ半島といふのがあるのをみなさん知つてゐるでせう。そのカムチャツカ半島の北にベーリング海といふ霧の多い寒い海があり、それを越して行くと滿洲國より大きいアラスカといふ陸に突き當ります。このアラスカには六萬人ほどの人が住んでゐて、その中にはエスキモーが一萬三千人ばかりゐます。このエスキモーはアラスカの北の方世界で一番寒い北極に近い所に雪と氷とにとぢこめられて住んでゐるのです。けふはそのエスキモーの子供達のお話を致しませう。アラスカもエスキモー達の住んでゐる北の端になりますと、北氷洋に近く一年のうちの八ヶ月は冬でその上夜が長いのでエスキモー達は皆「イグルー」と言つて、雪の中にほつた穴に入つてゐます。けれど五月末から六月末になると

**此處**にも春がやつてくるので、エスキモー達は穴からはひ出して來ます。つゞいて子供達もとび出して來ます。面白いのはアラスカでは冬から一足飛びに夏になる上、この夏のあひだは晝ばかりで、夜がなく夜中でもお日さまが照つてゐますエスキモー達はこれを「眞夜中の太陽」と云つてゐます。そんなわけでアラスカの北の端の夏には夜がありませんからそれこそ一晝夜ぶつ通しで外で働く事が出來るので、お父さんやお母さん達は、夏の間に、一年中の暮しにゐるものを働かなくてならないのですお父さんや兄さん達は近海で「カヤック」といふ皮船に乗つて、鯨やアザラシや北極熊をとりに出かけ、またお母さん、姉さん達は赤ちゃんをおんぶしてその獲物の始末のお手傳ひをするのです。また鐵砲をかついで山野をかけめぐつて馴鹿だの茶餌だの鳥だのをとつたり、河で鮭をとつたりしてそれをほして冬の食べ物をつくります。エスキモーの子供達はどんな事をして遊ぶか？……

**夏の**間には高原で草いちごをつんだり、お父さんや兄さんの漕ぐカヌーに乗せられて村から村を訪ねてそこで新しいお友達と仲よくなります。又多になるといろ／＼な雪遊びや大橇競走をやります。そしてみんな丸々と丈夫さうに太つてゐるのです。やがて子供達が大きくなりはじめますと、丁度日本の子供達が、學校へ行つて算術だの讀み方だの書方だのを一生懸命に勉強させられるやうに、お父さんや兄さん達から、アザラシだの鯨だの馴鹿だのを澤山上手に採る事を教へられます。それはエスキモー達の間では、さういふものが食べものになるのですし、從つて澤山採る事の出來る者がえらい人で人氣ものになるのだからです。また女の子はさういふアザラシだとか鮭だとか馴鹿だとかの毛皮や皮から著物や靴をこしらへることをならふのです。アメリカの政府でもエスキモーの子供達に學校を建ててゐますけれどこれはとてもみじめな學校で日本のとは大違ひ、海や河岸から拾つた木で柱にしたやうな學校なのです。

**處が**面白いことに冬にはこの學校が犬や狼に食べられてしまふことがあるのです。といふのは冬は雪と氷で蔽はれて何も食べるものがなくなつてしまふので、お腹のすいた狼達が、學校にはりめぐらした毛皮をひきむしつてムシャ／＼やつてしまふのです。けれどからしたエスキモー達にも文明は入つて來て、人の多くゐるスワード島になりますと、立派な學校もあり、子供達も英語を習ふやうになつてゐますが日本のアイヌの様に段々亡びてゆくのではないかと、氣の毒な氣がしてなりません。

---

今日の

△廣島縣の國幣小社沼名前神社御手火神事
△鹿兒島市の別格官幣社照國神社の國旗祭
△福島縣相馬の野馬追千年祭（三日間）
△北條早雲、三浦道寸を破る（永正十五年）
△北條氏政、氏照兄弟切腹す（天正十八年）
△佐久間象山兇手に斃る（元治元年）

---

## 外國では螢を海賊除けに用ひた
### メキシコ邊りの面白い話

**（昔）** 北米のメキシコ海岸は、海賊が澤山あらはれて、航海船をつけねらひ、見つけ次第に人々を脅して積荷を奪ひとつた。ためにこの邊を渡る船人はひどく恐れ闇夜に船の中で燈火を用ひるのは、船のありかを海賊どもに知らせる目じるしともなるので、すべて燈火をつけぬことにした。そしてその代りその邊に產する大きな螢を澤山入れた籠を船の中に入れて、光の必要な時に應じてその籠を搖り動かした。

**（螢）** は驚いて光を出すのでとても安全に用をたすことができた。――といふのであります。

---

尋三　町孝子（八島校）

尋六　高橋文子（室町校）

歯はいつも整潔に　六年　高橋文子

---

## けふの番組
（M・T・O・Y 新京放送局）十一日（日曜日）

○××朝××○
六・三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
八・〇〇 氣象通報（大連）朝の音樂
九・三〇 子供の時間（岡山 廣島）ラヂオ日本見物（第七回）岡山から下關まで（岡山）岡山吉備園子會（廣島）大久保
一〇・〇〇 日曜勤行（京都）―滋賀縣大津天台宗寺門派總本山三井寺觀音堂より中繼―
一、勤行　導師長吏　田中道淳　外一山大衆出仕
二、法話　開祖智證大師に就て　執綱　直林敬範
一〇・四〇 講演（東京）
一一・一〇 經濟市況（東京）
一一・二〇 講演（東京）
一一・五九 時報（東京）

○××晝××○
〇・三〇 ニュース（東京）引續き防空ニュース・ニュース
〇・五〇 未定
二・〇〇 能樂（東京）―水道橋寶生會能樂室より中繼―
小督　シテ（源仲國）野口兼資　ワキ（臣下）寶生新　シテツレ（小督局）近藤禮　同（小督の侍女）德力篠久　外
四・〇〇 ニュース（東京）引續き防空ニュース・ニュース
四・三〇 競馬實況（評語）―新京賽馬場より中繼―

○××夜××○
六・三〇 子供の時間（東京）童話と木琴
一、童話　人形と三郎さん　松美佑雄
二、木琴　キャロップ・ミッキーマウス・外　朝吹英一　朝吹文子
七・〇〇 ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七・三〇 趣味講演（台北）台灣の山岳　台灣山岳會常務理事　千々岩助太郎
七・五五 國民歌謡（大阪）一、乙女の春　懸賞放送文藝入選作曲　今中楓溪作詞　森正雄作曲　齊唱　三浦靜子　伴奏　大阪放送合唱團　大阪ラヂオ・オーケストラ
八・〇五 日曜特輯ニュース演藝
八・三〇 未定
八・五〇 連續浪花節（東京）噫無情（五）ヴィクトル・ユーゴー原作　黒岩涙香譯　本多哲脚色　林伯猿
九・三〇 時報・ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇・〇〇 防空ニュース
一〇・〇五 詩吟　一、謫流　西郷南洲・作　二、小楠公　元田永孚・作　第三回演藝放送新人募集當選者　鵜殿長壽惠
獨唱　一、歸れソレントへ　二、トスティーのセレナーデ　第三回演藝放送新人募集當選者　長谷川千代子　ピアノ伴奏　神保隆敏
小唄　一、とめてもみたが　二、おしどり　三、のびあがり　四、蝙蝠　第三回演藝放送新人募集當選者　唄　高柳由太郎　三味線　田村小初
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

---

## 神保・田村氏の伴奏で新人絢爛の競演
### 「新人放送」愈よ第七夜

**詩吟**　鵜殿長壽惠さん　一、謫流　二、小楠公

鵜殿長壽惠さんは木村岳風師の門下で現在は新京詩吟會の幹事である【寫眞は鵜殿長壽惠さん】

**小唄四曲**　高柳由太郎さん　三味線―田村小初

空はおぼろにうすぐもり、春や昔の春ならぬ、月もないのにうれしき月の影、なさけは深きうづまきの、仕立おろしの染ゆ……

高柳由太郎さんは横濱で清元仲造師につき清元を十年間師事し、現在は新京在住、小唄の田村小初師の門下にある昨年の第二回新人募集に俗曲で當選放送した【寫眞は高柳由太郎さん】

鴛鴦　に花のかほ色は見えねど、香はうつる、移る其の香についうつとりとマア靜な晩だ事

鴛鴦　をしどりの、飛立つほどに思へども、とはれぬつらさ待ちわびて、無理に合せた、たゝみざん、ぢれて迷うて、ぢれてきせるに歯のあとが、夜明の星の二ッ三ッ四ッ

のびあがり　伸びあがりのびあがり、見れど見えぬうしろの影、エ、マアぢれつたいとかみ切る房楊子

蝙蝠が　蝙蝠が軒に飛びかふ夕やみに心のくももいつしかに晴れて

とめては見たが　とめては見たが、きかぬきのかへりたいならかへらんせ、

**獨唱**　長谷川千代子さんの　ピアノ伴奏―神保隆敏

かへれソルレントへ

美はしの海原、たはむる誰……

君が聲に似て　我が胸を打つ　オレンジの園生はほのかにかほりて　戀のそよ風は　いたく身にしむ　別を告げにし　君をば偲びて　我は唯一人　君をば待ちぬ　かへりてよ我のもとへ　かへれソルレントへ　あゝ又も

トスティーのセレナーデ

一、我が唄ふ歌かろく／＼たゞよひ　燈火のあはく／＼照らす影に　むすぶ夢路を打ち守らむ　四萬にひろごる宵の翼は　かろくはばたきうす闇の靑空を　一人淋みしく月は照らせり　夢を結ぶやさし影に行け　アーラー　アーラー

二、我が唄ふ歌かろくたゞよひ　ふくもえまひもまとかにけに安らけく　むすぶ夢路を打ち守らなむ　風に寢むりぬ夜の漣に　あるかなきかに漣は聲をひそめ　夢路わけ行く幸を守れり　夢をむすぶやさしき影に行け　アーラー　アーラー　アーラー

長谷川千代子さんは香川縣立高松高等女學校出身　岡山放送局より兩三度放送せし事あり、昭和九年に大阪ヘンデル混聲合唱團に入會し杉江秀先生に師事し、昭和十一年五月大朝主催全大阪女子專門學校音樂會に「シューベルト曲セレナーデ」を獨唱入賞す【寫眞は長谷川千代子さん】

---

童謡
## ねんねのお國
河上まもる

ねんねのお唄に誘はれて
ねんねのお國へまゐりましよ
ねんねのお國の合歡（ねむ）の木に
桃色お月様出てござる
ねんねのお國のおみやげは
ねんねの小鳥に合歡の花
桃色お月様消えぬまに
ねんねんほろりねんねしよ

---

## コドモ談話室

### 自動的に喋る電話を發明

私たちが、今、使つてゐる電話は若し相手が留守だつた場合は話も出來ず又その人が何處へ行つたかもわからずに不便ですが、『どこへ行つた』とか『今どこに居る』『何處に電話せよ』と云つた様なことが、自動的に電話をかけた人にわかる電話機が發明されました。發明者はオーストリヤのフリー博士で、これは便利なため、誰れにも非常に喜ばれてゐます。

### 左側通行は武士の習慣から

いま、日本中、どこへ行つても左側通行が行はれて、どんな賑やかな通りでも、お互ひに左側を歩くために混雜しないで歩くことが出來ます。この左側通行は、昔の武士の習慣から始つたと云はれてゐます。昔の武士は刀を左にさし右手で刀を拔くでせう。だから右側に惡者が來た場合は直ぐ切りつけることが出來ますが、左側に來た時は戰ひにくいのです。それで武士は、いつも道の左側を歩いたのです。この習慣から私たちも左側を歩くことになつたのです。皆さんは、どこへ行つても左側通行を守つてゐるでせうね。

---

### 新刊紹介　幼年倶樂部（八月號）

◇幼年倶樂部八月號は、七月下旬から暑中休暇のはじまる子供たちに取つて、まづ夏休みのお友達ナンバーワンといふところである。◇物價高の間に立つて、四十五錢といふ破格の廉價を守つてゐるのも子供雜誌なればこそだらうが健氣であるといへば健氣である。◇この號から好讀物を拾ふと、「靑空の歌」加藤武雄につゞいて、竹田敏彦の「一お馬よかへる」がある。後者には動物愛護の精神が含められてゐて、一層よい。◇「電氣鳩」海野十三「オヤエビトム」大久米元一、「塚原小太郎」大河内翠山「日本の星之助」大佛次郎などがこれに次ぐものである。◇「にこ／＼勉強室」の特徴だがこの程度の學習記事は、子供に興味を失はせないし、コチ／＼の詰込み式記事と異つて、のび／＼と子供に覺えさせるところにも特色があつて結構である。雜誌の學習記事は、この程を嚴守して貰ひたいものである。またこの方が、よほど効果も多いことであらう。◇いつもは附録になる「コグマのコロスケ」は、本號では本誌の中へ入つて、その代り全體が「オモシロクラベ號」となつて、生彩を放つてゐる。



---

# 學藝

「城外の夕光」　劉榮楓作

## 「藝術性」と「人間性」の問題

### O・P・Q

その作家が、私的生活の上に於て、どのやうな生活をしやうとも、その物するところの作品が、文學藝術として秀れてゐさへすれば、と云ふ見方は、これまでの日本文壇を通じ、併せて世情一般の通念のやうなものであつた。

即ち、いゝ作品さへ作れば個人的な生活の中で、少し位ダラシがなかつたり、放縦でも致方がない――許せるものと許さなければならないもの、といふ見方である。しかも昨年あたり批評家の一二の者が「作品は作品であつて、作家は飽迄も作家である。從つて作品批評の場合、作家と作品は全然別個のものとして扱はなければならない」事を論じてゐた。

これも元より一理ある論であるとは思ふが、作家藝術家といへども同じ人間である以上、その生活の中での波は、功罪半ばして起伏することも當然であり、それどころか、作家であり、藝術家であるがために、世間一般の生活者にくらべて、無頼であり、よい意味での不逞であり、生活的にいつて無能力と云つていゝのである。（杉山平助が、作家は「人間のクヅ」だと評した、所謂クヅ説なるものは、恐らくこゝら邊りから來たものであらう）

それはさて、「作品」と「作者」とを切りはなして作家を見、作品を批評することには一寸贊成しかねる。ある作家が批評家の俎上にのぼる時、「作品」と「作者」とを切りはなして、あれはあゝ云ふ人物だが、かういふ作品を書いた、といふが如き構へ方をされたり、して貰はなければならないとしたら、その作家は極めて低級な代物であり、作品もまた、「藝術」としては鑑賞に價ひしないものであらう。

何となれば、否、しからば古今から東西を問はず、さう云ふやうな「作品」と「作者」とを切りはしてゞなければ、正當な批評の對照になりかねたやうな、チヤチな作家であつたらうか。數に於て無數なるも、眞に偉大な作家であり人間であつた作家には、いささゝかもかゝる劍は不用であつた。

古くはトルストイにしろ、ドストエフスキーにしろ、ゴーリキイにしろ、作品即作家――人間であつた。又、横光利一のいふ、現世紀のもつ偉大な精神家であるところの、ジイドにしろ作品とその作者とを分離して云々しなければならいやうな作家ではない。「ジイド」はジイドの「小説」である。

要は「作品」と「作者」とを分けたり切りはなしたりする事ではなくて、作品と作者とが一如するところの高邁な人間であり、作家である。その作者の人間性が高ければ高いほど、その仕事の藝術性もまた、純粹であり高いものなのである。

## 牛島春子原作　王屬官（三幕八場）　10　藤川研一脚色

第三幕第二場

（タ）警務局調べ室
（タ）それから十日後
（タ）王は取調べを進めた
（タ）租税徴收員周起成檢擧さる

（マイクにて）

王屬官は直接取調べを進めたが、張子林も輩下も、屯丁劉星文も頑固に白狀しない。趙牌長や彼等同僚の巧みなもみ消し運動が續けられ、容易に解決せず徒らな日が流れたが王屬官は遂に縣公署の租税徴收員周起成を檢擧し、續いて趙牌長に手を延した。――調べを進めると、そこにさらけ出された縣の態度に王屬官は一人の憤りを感じたのである。それは此の事件の取調べを滿系官吏にのみまかせ切つた不誠意極る事實のそれである。

（タ）趙牌長檢擧さる

（舞台は粗末な警務局の調べ室、机とポツンと椅子三つ王屬官正面にあり、張子林床に坐してゐる、警士二名警備してゐる一人、調書を作つてゐる一人、）

王　お前は昔役人であつた事迄解つてゐる。今回何故、執拗な暴力行爲に出たのかッ

張　俺が役人の時は張作霖閣下時代だッ、お前さんは、その時代の税金の事を詳しく調べてみたかね

王　一應研究したつもりだ。

張　お前さんは殊更に今度の事を大事件らしく云ふが、何時かも云つた通り、當り前の事なんだ

王　僕は少さい時から勉強のため故郷を出たから詳しくは判らぬが、不當な事件を不正と思はぬお前らの氣持か呑みこめぬ。

張　俺の話す事が判つたら、お前さんも驚くだらう、昔の税金制度はな。判り易く言へば請負制度だつたんだ

王　政府が縣に一定の税額徴收を依頼してゐた事を云ふんだな

張　そうだ、例へばだ、縣に千圓徴收しろといや、縣はそれ〲の村に割當てゝ千五百圓位集めたんだ

王　その五百圓は？

張　縣城の得だよ、百圓村が割當てられたら、村は屯から百五十圓集めたもんよ

王　その五十圓は屯が取るのか

張　そうよその間でいくら取らうと納める金を正確に納めりやよかつたんだ。

王　百姓の懐から取り立てる税金も半分はその間で取られてゐたんだな。

張　みんな役得だ、縣も、村も、屯も集金する奴も請負制度だからな。

王　お前達はそれを惡いとは思はないのか

張　惡いこつちやねへ、それに働いてるものは皆安い月給だそうでもしなきや、うまい物一つ食へねんだ。

王　お前達が何れ程の事を考へてゐるかを、ためすために聞いてみたが、そんな事は良く判つてゐるんだ、だからこそ滿洲國政府は財政問題の第一の解決として財政改革をしたんだ。

張　判つてゐるならきくなッ毎日俺を調べて一體何うし樣といふんだ。

## 募集短篇小説入選者發表

一等（該當者なし）

二等「暮明」　新京特別市明倫街五〇二棒方　草池澄雄氏

三等「張夫婦の死」　新京東二條通七〇陣之内方　招城祐孝氏

●短篇小説懸賞募集の入選作は上の如く決定、近日の本紙に發表する

## 派出所雜吟（下）

鈴來濟

支那そばの喇叭取締れと聲あげて市民らが言ふ、もつともと思ふ

生きむため喇叭吹くをぞ安らけく眠れず難ず、是非に迷ふも

安眠妨害と人らあげつらふ、これの世になりはふことのかりそめならず

支那そばの喇叭とりあげてもどりつつ、下心にさみしや眞夜の警邏路

言ひ聞かせなほしやめねばすべなしと喇叭とりあげて來つつ、悔ひゐる

法華太鼓喧しと言ひて投書來ぬ、託鉢するもまゝならぬかや

こと〲に他をし難ずる市民等の、このごろ心おごりてゐるらし

ラジオ、レコード、法華太鼓、喇叭喧しと言ふ市民等よ少しはこらへよ

相ゆづりたすけ合ひつつとも〲に、世すきの道は歩みてゆかな

寐靜もるま夜の警邏に巡査吾れ支那そば賣りを、あはれとがめつ

なりはひはかなしきものよ、とも〲に支那そば賣りも巡査わが身も

×

雜沓する會場を見つつ、控所に心足りげに人はゐにけり（啄木臣に於ける安藤岩喜兄）

その口調たど〲と言ひて好澄が、矢繼早やにぞ莨をふかす（桃北好澄）

戀愛豪華版「寄る魂」を詠みし輝安は心臓強し、常はハニカミつつ（稻垣輝安）

十日間に百首つくると不精者三人寄りて、あはれ決めつも

百首會に吾れもかてよと、不精者三井實雄が仲間入りしつ

不精者居寄り談ずる歎ばなしなかなか強し、その鼻息は

×

駐端海軍司令部の庭に咲きさかるあせびの花は氣にとめて見つ

朝なさな通りつつつひぞ氣づかざりし、馬醉木の花の咲けるにおどろく

馬醉木の花しら〲とここに咲けり、こころをやりて吾が見てとほる

にほひ咲く馬醉木の花を見つつゆきて心は、いつしかふる里にかよふ

乾岔子事件思ひつつぞ見てとほる司令部の庭の、馬醉木の花は

國境にごた〲ごとのあるやなし嚴なれどひそか、海軍司令部

馬醉の花ほしいままにぞ咲きさかり、海軍司令部のひのひそけさ

## 新刊架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△電業（七月號）廣瀬征貫「協和會の本質と社員俱樂部」奉天青年部座談會、糟谷陽二氏追悼座談會等を盛る（新京大同大街豐樂路四〇一、電業社員俱樂部、非賣品）

△滿洲行政（七月號）生江太郎「行政機構改革雜感」西藤辰雄「民族政策と蒙古人教育」T・H生「滿洲國新首腦部陣容」丘益太郎「有聲の新聞」久保迪夫「國境とところ〲」今村久米子「新緑」等それぞれに味讀すべきもの（新京興安大路一一六、滿洲行政學會三十五錢）

△ローマ字（七月號）標準式ローマ字運動の代表的雜誌（東京市麴町區丸ノ内、ローマ字ひろめ會、二十錢）

△農業と機械（七月號）農業經營の立體合理化雜誌と銘打つた本誌、この號には滿洲農業移民の現狀、滿洲通信等を載せてゐる、次號はこの雜誌社主催で行つた滿洲國視察團一行の報告號とする由（東京市本所區石原町一ノ二十七、農業と機械社、二十錢）

△滿洲の發明（七月號）加藤二郎「滿洲棉花と其加工」懸賞募集の發明著想題目當選發表、その外多くの發明についてのニュース、研究等を載せてゐる（大連市愛宕區町六六、滿洲發明協會、五十錢）

△モラル（七月號）泉興史朗、數島慶江、久須耕造その他の作家による詩作品を盛り、なほ映畫「オヤケ・アカハチ」についての感想集を載せてゐる（東京市豐島區巣鴨二ノ三五増ノ屋、モラル發行所、二十錢）

△新女苑（七月増大號）都會的、文學的な若い女性への狙ひを盛つた雜誌、時事的なもののほかに中島健藏「ドストエフスキーと女性」島木健作「犬」等があることを喜ばう附錄「新女花ボーグ」は松野一夫、中原淳一の手に成る凝つたもの（東京市京橋區銀座西一丁目三、實業之日本社、六十錢）

△蒼殿　これは新京詩人俱樂部が新京文藝集團と改稱してからの第一作品集である、泉芳雄、下島甚三、今打榮治、堀井正一、篠原捷三等の諸氏がそれぞれに書いてゐることとしたい。詳しくは別に改めて書く（新京日本橋通八五新京ビル四六、新京文藝集團、二十錢）

# 何が祟つたとしても治療に急を要する夏の胃腸病ならアイフの一手だ！

食中り

水中り

冷え腹

胃腸の機能が極度に衰へるこの頃は、健康な人でも無理が利かず、とかく胃腸障害を起しやすいものでありますが、平素から餘り胃腸の丈夫でない人や慢性大腸カタルのある人などは、食慾不振から榮養が衰へ、目立つて夏痩せしますから特にこの季節の攝生が大切であります。

暑いからと言つて、望みのまゝに氷や果物、ビール、サイダー、アイスクリーム等と無闇に冷いものを詰め込めば、それこそ覿面、下痢腹痛に惱まされ一層痼疾を惡化させるやうなものであります、衰弱が加はれば抵抗力も鈍りますから、赤痢やコレラ、腸チブス等の傳染病にも冒されやすく、僅かな油斷から取返しのつかぬ不幸を見る例は決して尠くありません。

それでかうした胃腸の非常時には、まづ治療藥**アイフ**を服用して慢性的な胃腸病の治療に努めることが第一で、暴飮暴食、不消化物、腐敗した食物、過冷の飮食物、寢冷え等、急性胃腸カタルの誘因となるやうな不攝生も愼まねばなりません。又、たとひ急性胃腸カタルに冒されても慌てることなく治療し得るやう治療藥**アイフ**だけは常備して惡疫の侵入を未然に防ぐのが夏の衞生常識ではありますまいか。

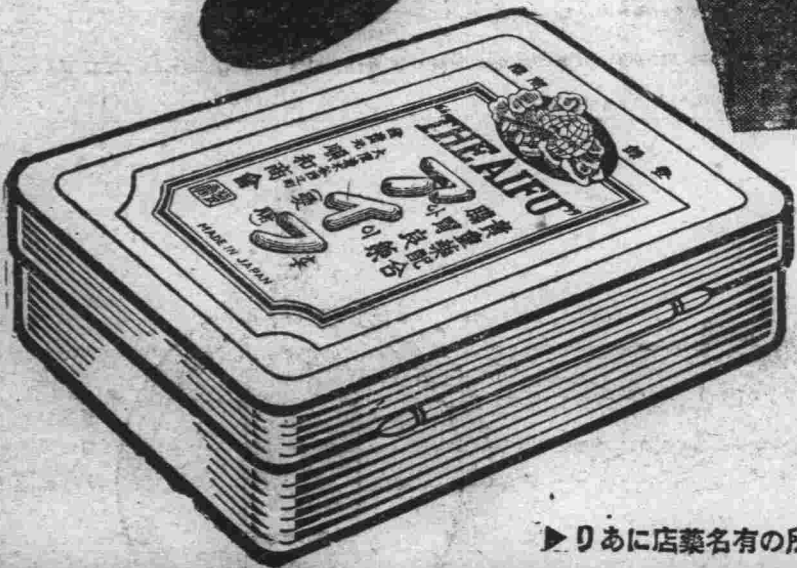
治療藥**アイフ**には病原、對症二重の作用があり、主藥が胃腸内壁の病變部に沈着して炎症を癒し、粘膜を強め、弛緩を引緊め、分泌や蠕動異常を整へるとゝもに、腸管内の有毒物質を吸着して體外に排泄する等廣汎な病原治療を營み、併せて胸やけ、噯氣、惡心、胃痛、腹痛、下痢、嘔吐、消化不良、食慾不振等の諸症狀をも消退して機能の恢復を速めますから、夏の急性症や慢性胃腸病には理想的であります。

# 慢性の胃腸病 夏の胃腸病にはアイフ

THE AIFU

◀全國到る所の有名藥店にあり▶

| 藥價 | |
|---|---|
| 四日分 | 七十五錢 |
| 八日分 | 一圓五十錢 |
| 十七日分 | 三圓 |
| 特製十一日分 | 五圓 |

發賣本舖 順和商會
大阪市東區清水谷西之町 振替大阪三四五番 電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番
東京 東京市本郷區眞砂町九番地 振替東京六二二八八番 電話小石川(四)〇一〇一番
大連 大連市山縣通一丁目 振替大連三七六五五番 電話七六〇八一番

# 全滿防空演習前奏譜

# 十三日夜八時から新京市準備演習

## 燈火管制は連夜警戒管制

## 非常管制にはサイレン吹鳴

近く行はるゝ全滿防空演習に備へ、先頃來、軍官民一致の下に準備おさ〳〵怠りなかつたがいよ〳〵來る十三日から新京市の準備演習が開始される、當日午後八時から燈火管制が行はれこれは十七日までつゞき演習の成果如何によつて廿日まで反覆實施される其間晝夜に亘つて警報傳達、防護及び警報傳達非常管制、統一管制が實施され防護團の活躍となる譯である、今度の燈火管制の警戒管制は徹宵つゞき解除の時機なく毎夜つゞく事に留意する事と、警戒管制中警報によつて非常管制があることを覺悟せねばならぬ、警戒管制は毎日午後八時何等告なくとも各自その準備をなすこと、非常(空襲)警報はサイレンを三秒づゝ間をおいて六秒づゝ十回吹鳴し又電燈を三秒間隔で五回點滅しこれが解除はサイレンを一分間吹鳴することゝなつてゐる、警戒管制中の電燈は門軒燈は消し屋內燈はカバーを用ひ遮光し、非常管制中は門軒燈を消すは勿論屋內燈は燭力を弱めカバーを用ひ尙窓入口等のカーテンを嚴におろし外部に光線の洩れぬやうにすることを要する

## 特別市衛生防護團

## あす結成式擧行

### 午後七時より自强小學校庭で

新京特別市居住醫師、齒科醫師、藥劑師、藥業青年、看護婦等醫事衛生關係者を主體とし之に一部舊防護分團救護班員を含めた衛生防護團を編成し非常時に於ける市民救護機關の活動を援助する目的で十二日左の通り結成式を擧行し近く行はるゝ新京地區防空演習には全員二百五十余名が參加活躍する筈、因に團長は新京市立病院長山口淸治氏である式次は左の通りである

一、團員整列二、來賓着席三、國旗掲揚(日滿國旗)日滿國歌合唱四、開式之辭五、特別市區防護團長委囑狀授與六、衛生防護團長委囑狀授與七、新京防衛司令官訓示八、新京聯合防護團長訓示九、特別市區防護團長訓示十、衛生防護團長宣誓十一、來賓祝辭(關東軍軍醫部陸軍病院)十二、滿洲防護團歌奏樂十三、衛生防護團萬歲三唱附屬地衛生防護團長十四、來賓退場十五、衛生防護團長挨拶十六、解散

### 福島少佐放送

關東軍參謀福島少佐は十二日午後九時からの防空教育講座に「都市防護一般の要領と家庭防護」と題して講演放送をなす

## 協和少年團結成

### きのふ雨中で凛々しい結團式

五百數十名の兒童の內から選ばれて新に少年團を結成された新京普通學校の協和少年團結團式はきのふ霖雨降る新京神社國旗掲揚塔前で嚴肅に擧行された、定刻前少年團員二十四名は雨を侵して式場に整列、團服に身を固めた森口團長に導かれた來賓の田邊參議、柴崎總領事代理、稻葉滿鐵支社庶務課庶務主任その他三十餘名は用意された天幕內の來賓席に着席、森口團長の開式の辭、君が代合唱裡にそぼ降る雨の中に日滿大國旗はする〳〵と揚げられ、一同國旗に對し最敬禮續いて「おきて」の朗讀團長の訓辭、次いで來賓の田邊、柴崎、稻葉の三氏の激勵の辭、新入健兒の宣誓團旗降納、閉式の辭、この間約五十分間二十四名の少年は雨の中に身動きするものもなく式は嚴肅に滑りなく同三時終了、式後記念撮影—神社を參拜して解散した【寫眞は式場】

## AK「外地の夕」に

## 蒙古民謠放送

### 明晩新京から三孃が唄ふ

十二日午後七時半東京JOAK放送局では「外地の夕」として、京城、臺南、新京、哈爾濱の各放送局より代表民謠を中繼する事となつたので、新京放送局では純アマチユアの民謠歌手を探してゐたが最近漸く國務院興安局のタイピスト、田尻みより孃(二〇)、愛甲よし子孃(二一)、横田芳子孃(一七)及び滿蒙會館の石川留子孃(二三)の四孃に白羽の矢を立て、蒙古民謠を內地へ向け中繼放送する事となつた、興安局に三孃を訪問すると田尻、愛甲、横田の三孃は「あら、きまりが惡い……」と美しい顔をポッと赤らめながら交々語る 蒙古の歌は昨年の九月頃から習ひ始めましたが、とても興味がありますわ、歌は五つ位なら自由に歌へます今度の放送には「御土産唄」と「嫌です」の二つを唄ふことになつてゐます、私達が新京の代表歌手ですつてまあ嫌だわ、そんなに期待されると聲が出ませんわよ【寫眞は右から新京代表に選ばれた田尻みより、愛甲よし子、横田芳子さん】

## 留置場志願

本籍熊本縣菊池郡四水村住所不定藤本學治(三二)は三ヶ月前祝町二丁目一六、玉井看板店に傭はれ入店のその日店の集金十三圓餘主人オーバーを窃取入質して市內に潜伏中二日目に逮捕され詐欺罪として領警察署未決監に拘留されてゐたが、去る八日不起訴となつて久しぶりに娑婆の風に吹かれたものゝ藤本はかねて重い肺病を病み食物は片栗以外は何物も受けつけないと言ふ病弱の身でどう眺めて見ても勞働に堪へさうにない衰弱の極に達した哀れな姿であつたかてゝ加へて現在の彼には頼るべき出監に際しての身元引受人がなく進退谷まり藤本は再び元の古巣留置場入りを決心して十日午後六時領警署に出頭し氣息奄々として『もう一度留置場に入れて下さい』と願出、この變つた申出でを係官も可愛相とは思つたが、罪無きものを留置する事も出來ないので福祉委員に救濟方を頼みに行かせることにした

## 內地遠征軍迎へ新京倶對戰

リーグ戰後寂寥をかこつてゐる球界ファンを喜ばせるニュース、新京野球倶樂部はシーズン當初の不振に鑑み更生の意氣に燃へ內地から優秀選手を招聘して內容を一新充實し連日猛練習をつづけてゐるが左の如く內地遠征チームとの試合を行ふことに決定した

▲對慶應大學(七月中旬)▲立教大學(七月下旬)▲横濱高商(八月上旬)▲横濱高工(八月中旬)

このほか大連滿倶、大連實業安東、撫順、錦縣、哈爾濱、四平街、等各チームとも來征の豫定である

## 室町を中心に商店街形成計畫

## 大歌舞伎劇場も建設

附屬地繁華街も近來面目一新し、頭道溝も埋立完了、ボツボツ建築も着手される、それとタイアツプしてダイヤ街も益す充實してくるとなると新市街の發展とは別に附屬地を中心に新京銀座、頭道溝ダイヤ街をそれ〴〵中心とする二大ブロツクが對立することゝなり、大局的にみてかねて一部識者からは憂慮すべき狀態に立ち至るものと觀られてゐたが、かくなると當然起つてくる問題は室町の公學校並びに滿鐵醫院の移轉問題の再燃三轉である、仄聞するに此の問題は最近急速に具體化し、既に趣意書並びに計畫圖面は滿鐵當局にも提出され審議されつゝある、此の計畫は滿鐵より百萬圓の低利資金を借入れ公學校移轉實現後その跡を中心に室町、大和通り、浪速通りに團まれたる一ブロツクを連鎖商店街に形成そのアトラクシヨンとしては中心に未だ新京には本格的施設をみてゐない大歌舞伎劇場を建設し、それを中心として各種商店街の蒐集を計るとともに新京銀座ダイヤ街頭道溝兩盛り場を廣く包含し附屬地全體が國都の一大繁華地帶となさるべきものである、問題は既に公學校並びに滿鐵醫院の移轉如何にあり、然して連鎖街結成に關しては滿鐵當局に請願せる百萬圓低利資金につき多少難色あり七、八十萬圓程度に減額されるやも計り難しと言ふ程度にまで進行してゐる狀態は一般から多大の關心が拂はれてゐる

## 樂しい聚落地へ

### 都下兒童喜々として出發

サンマー、ハズ、カム—山水に惠まれぬ國都では水銀柱の狂奔に身のやり場がなく無闇に氷水を飲み、西公園は深更にいたるまでそゞろ歩きに涼を慕ふ市民で賑つてゐる、小學兒童は既に月ヶ浦の海濱聚落に大勢出かけ、けふから始つた各男女中等學校の暑中休暇で山へ海へと招かれてサンマーハウスや海濱聚落參加者は續々と目的地に向ふ 九日午後四時四十分發列車では撫島、錦ヶ丘兩高等女學生百六名が大浦青木兩校長先生を始め諸先生同伴に送られしばしの暇乞ひした夏家河子海水浴に出發したのを始め、中學生、商業學校生たちも友と手をとり連山關、月ヶ浦、柳樹屯、熊岳城と方々へ國都の熱塵を遠げてゆくものが引っ切りなしに新京驛を出發してゐる

## 臨江縣下トラツク匪襲事件(後報)

八日午後臨江縣第一區五人把(既報三泰關は誤り)におけるトラツク襲擊事件その後判明せるところ左の如し

襲擊せる匪團は四海山、杜守忠の合流匪にて、これに應戰したわが方の損害は戰死滿軍五、住民二、負傷滿軍憲兵三、半島人一拉致された者日本人伊藤某ほか滿人七、半島人三である、なほトラツク二臺は燒拂はれた

## 臨江縣下の討匪

第一軍管區管下各部隊は治安肅正のため炎暑と闘ひながら連日連夜涙ぐましい奮闘をつゞけてゐるが、十日同軍管區司令部への入電によれば、柳中尉の率ゐる憲兵隊〇〇名はトラツクに便乘、臨江縣三踩附近にさしかゝつた際、匪首不明の百名の匪賊と遭遇、激戰の後之に殲滅的打擊を與へたが、右戰闘におけるわが方損害滿軍兵士四名名譽の戰死柳中尉以下三名負傷

## 郵政標語當選作

郵政總局にて過般來懸賞募集中の郵政標語はその應募總數一萬三千八百二十句の多數に上り、內日語約九千、滿語約五千であつたが、十日左の如く當選作を決定した

△日語の部 一等(一篇)「輝く郵政樂土の榮」東京市吉川忠次 二等(二篇)「五族一心郵政報國」新潟市淸野正三「小さな切手大きな使命」三重縣津市家木馨 三等(三篇)「樂土の文化導く郵政」石川縣嵯峨茂路「明るい奉仕に輝く郵政」大連市田村キヨ子「揃ふ足並伸び行く郵政」和歌山市南出寂子

## 異鄉に泣く半島少年

## 警官の情に救る

### 驛詰丸山、申兩巡査の美擧

寄る邊ない旅空に泣く半島人二少年を繞る美はしい警官佳話、美談の警官は新京驛構內詰所の丸山、申兩巡査で、八日午後三時ごろ新京驛三等待合所に一人は年齢十七才、他は十二才前後、薄汚れた詰襟服の半島少年が物案じ顔で佇んでゐるのを構內警戒中の申巡査が發見色々事情を聞いて見ると

二人は原籍朝鮮京城府外舟橋町五十朴興根(十九)及び同人の甥韓載完(十二)で共に親兄弟とてない憐れな孤兒、前記現籍地で親讓りの少しばかりの小作と近所の日傭等で細々暮して來たが去る三日少年の夢は立身出世の天地を滿洲に求め少しばかりの家財道具を旅費にかへて京城を出發ただ新京にゐるとのみ聞く同郷の知人を頼つて五日やつと新京に辿り着いたが田舍の年少の夢に描いた都會の姿はたゞ海の如くあてどなく廣く、力と頼む知人を食ふや食はず足の續く限り搜し求めたが見當らず尋ねあぐねた二人の懷中は僅かに一圓なにがしとなり行き暮れて遂に三日三晩驛前廣場の草園の中に寄る邊ない悲しい夜露の夢を結びこの日もひたすらな望鄉の念に驛構內をさまよつてゐたものである

この二少年の不幸な身の上にひどく同情した二巡査はポケツトマネーを奮發して頭髪蓬々と薄汚れた二人を床屋から風呂に入れてやり夕食まで振舞つた上、早速二人の身の振り方をつけてやることゝなり申巡査の奔走で朴少年は當夜中央職業紹介所を通じて市內某自働車修繕工場に見習工として就職が定り少年は兩巡査の恩愛に泣き、成功を誓つて行つた、一方韓少年は今年朝鮮普通學校を卒へた悧發な少年である同胞少年に對し深い思ひやりを寄せる申巡査の依頼もあり丸山巡査が即座に自宅に引とつてやつた同少年は今丸山巡査の溫い庇護のもとに就職口が見つかるまでと人の世の溫情に感泣しつゝ熱心に勉强中であるが同巡査の夫人は目下病氣のため滿鐵醫院に入院中で當時は家庭で療養中であつたが民族協和の理想を實踐した兩巡査の行爲は知る人を感嘆せしめてゐるなほ丸山巡査は去る四月家が破産のため飄然と來京したが就職がなく遂に自暴自棄となつた或る同郷青年に同情奔走の末滿洲國某官廳に就職の勞を執つてやつたこともある溫情巡査である

## 永康荘に赤痢

特別市東七馬路永康荘一五號原千代子さんは十日滿鐵醫院大塚醫師の診斷によつて赤痢と確診直ちに共立醫院に隔離した

## 新京軟式野球

### 愈よけふから開戰

降雨のため延び〳〵となつた第三回新京實業軟式野球大會はいよ〳〵十一日午前十一時室町公學校に於ける双發洋行對宮川商店の一戰を皮切りに八日間に亘り興味津々たる實業野球の豪華戰を展開するが試合に先立つて午前十時から公學校球場にて十四チームの入場式が擧行される

## 金泰新築屋上に運動場設備

新京銀座舊店舗前に貸店舗改築中の金泰洋行では勞資協調從業員の福利增進の建前から建築完成後は三階屋上を運動場とし、平素終日陽光を浴びずに立働いてゐる店員諸氏に開放し、夏季はラヂオ體操をはじめ日光浴、冬季はリンクとして短時間に極く手近にスポーツを娯ませて、稍もすれば不健康狀態に陷り易い缺陷を補ひ保健並に能率の增進を計る計畫を樹てゝゐるのは一般商店界から多大の注目と期待が拂はれてゐる

## 鐵道北共同墓地施餓鬼法會

例年滿鐵新京支社地方課で施行してゐる鐵道北共同墓地の施餓鬼法會は本年も十六日午前十時から同墓地供養塔前で執行することになつたなほ雨天の際は太子堂で施行する

## 納稅奬勵金抽籤

新京特別市稅務科では納稅獎勵金の抽籤を十日午前八時より市公署稅務科で擧行したが當選者は左の廿八名である

一等百圓(一名)陳子良 二等廿圓(二名)淸永伴三 辰巳鶴吉 三等五圓(五名)洪鐘五、許國田、朱子敞、同昌成、閻乾、吳鳳山 四等(廿名—略)

## ラヂオプロ變更

四面プロは一部左の通り訂正變更された

一〇、四〇 講演は趣味講話と訂正し左の通り決定 陶工の生活 板谷波山(東京)

一一、二〇 講演 水に就て 東京市水道局長 原全路(東京)

夜間番組後八、〇五—八、五〇左の通り訂正

八、〇五(東京) —航行中の靖國丸より— 波濤を越へて(靖國丸無線電話實況)

八、二五 日曜特輯ニュース演藝(東京)

八、五〇 連續浪花節(東京)

(以下變更なし)

## 依田氏東京へ

前蒙政部次長依田四郎氏は九日午後二時十分發あじあで朝鮮經由で東京にかへつた、なほ氏は約一ヶ月後に再び歸京の豫定である

## 堀內處長設宴

新任弘報處長堀內一雄氏は十日午後七時から國政記者倶樂部員を曙に招待、新任披露の宴を張つた

## ニューモデルン披露

日本橋通りレストランニューモデルンは今後白系露人事務局新京分局の手で經營することゝなり十日午後九時から各方面代表者を招いて披露宴を張つた

## 訂正

本紙十一日附夕刊記事見出し故內藤主任本葬及び本文內藤一男氏の遺骨とあるはいづれも同氏『母堂』の二字脱落につき訂正

## フレンソーダ

柴崎總領事代理、ある宴會の席上連なる若い强か臓マンの面々と盃を交しつゝ質問してあなたはいつ滿洲にお越しでしたか、七年から、ハア、あなたは八年から、皆滿洲には古いですネー▲ところで若い連中『柴崎さんは滿洲に初めてなのですか』と問ひ返して見ると▲ヘアー初めてのやうなもので全く夢の様な話しですが、日露戰役の直後明治四十年二月吉林領事館開設當時より六年間か勤めてゐましてー▲と語るところ若い連中には丸で夢のやう、居並ぶ面々どちらが先輩なのか目をパチクリー

# 戀愛 髑髏組

（映畫化 上演）（百四十七）

林杢兵衛

金子士郎畫

## 幾代の過去（七）

「もう行つて仕舞ふんですか？幾代さん」

「えゝ一寸……。あんなに呼んでゐますから……」

「まゝ待つて下さい、私は貴方に、是非共折入つてお願ひがあるんです」

「あとで、ゆつくり承はりますわ」

「いえ、今聞いて下さい、決してお手間は取らせませんから、これはもう、此の間うちから、折があつたら云はう〳〵と思つてゐたことなのですけれど……」

幾代には、金之助が、何を云ひ出さうとしてゐるかがよく判つてゐた。だから故意と物固く畏まつて、

「それは一體、どんなお話しで御座います？」

と、其處へ坐り直した。

「そんなに、固くなられると、どうも……」

金之助は、案の條云ひ澁つて、その儘もぢ〳〵と口籠つた。

「では、後程にまた……」

「いえ、幾代さん、貴方はもう來て呉れないつもりでせう。云ひます、思ひ切つて云ひます。實は……私は、あ、貴方がお嫁に欲しいのですが……貴方さへ、御承知下さるのなら、ちやんと道を踏んで話をしたいと思ひますが……」

やつと、これだけの事を云ふのに、金之助の顏は、まつたく上氣してゐた。

「そのお話しでしたら、どうぞこれッ切りになすつて下さいまし、妾は夫も子もある身體で御座います」

「嘘だ。貴方は私に嘘を云つてゐるのだ。私は、亭主から聞いてちやんと知つてゐる。貴方にはまだ定つた夫はない、それに子供なんかある筈がない。私に諦めさせやうとして嘘を云つてゐるのだ」

「嘘ではありません、本當のことです。妾の身の上は、此の家の御亭主もまだ知りません」

「それでは、何故こんな處で、女中奉公などをしてゐるのですか？」

「これには色々譯のあること、どうぞ訊かないで下さいまし」

「それ御覽、嘘だ。ぢやア御主人は何をしておいでです？そうして子供は……？」

「それもどうぞ、何んにも訊かないで、下さいまし」

「嘘だ。私は、貴方がなんと云つても、此處の亭主にも話し、家の者にも話して、必ず今よりもずつと幸福にしてあげる」

「いゝえ、妾は、今だつてちつとも不幸ではありません。どうぞお願ひ下さいますな」

幾代は、素氣なく振り切つた。

「判りました。貴方は、私が厭なのでせう。それでそんなに逃げを張るのです。それならそれできつぱりと云つて下さい」

「妾は、お客樣の誰方にも、こんなに素氣ない氣持なのです、ですから、どうぞ惡く思はないで下さい。そんなお話しをなさらず、ただお客樣として面白く遊んで頂けば、妾はこんな嬉しいことは御座いません」

「さうですか、詰らぬ事を云つて、私が惡う御座いました」

諦め切れない諦めではあつたが、あまりにも固い幾代の心に、金之助は、今更ながら恥かしくなつて、それツきり口を噤んで仕舞つた。

「そんな風に、謝まつてなど下さいますと、却つて妾の方が苦しう御座います……だつて貴郎はお客樣ぢやありませんか、お客樣だつたら、誰だつてそれ位の冗談は仰有います」

「幾代さん、決して私は、冗談なんか云ひません」